平成29年版

消 防 年 報

小野市消防本部

平成３０年刊行

はじめに

この年報は、平成29年中における小野市消防本部の主な消防事情について収録し、今後の消防執務の参考に資するとともに、本市消防行政を広く一般に紹介し、ご理解いただく一翼になれば幸いと編集したものです。

皆様にご高覧のうえ、小野市消防行政へのご理解を賜り、基礎資料としてご活用いただければ幸いに存じます。

なお、火災、救急、救助は暦年、その他の必要な資料については、当該表に年月日を記載いたしました。

平成30年７月

小野市消防本部

消防訓

我々消防人は

ゆたかな心たゆまぬ努力を基本として

規律を守り

心身を鍛え

教養を高め

誇りを持って使命を達成しよう

自治体消防制度四十周年記念
昭和六十三年三月七日制定
小野市消防本部

目　次

□ 小野市の概要 1

□ 一目統計 2

□ 消防機関配置図 3

□ 消防庁舎の概要 4

□ 小野消防の現況 4

□ 小野市の平均 4

□ 小野市消防本部の組織 5

□ 小野消防の推移 6

【総　務】

□ 予算の内訳・前年度比較 7

□ 消防職員の表彰等状況 7

□ 消防職員年齢別状況 8

□ 消防職員の学校教育状況 9

□ 消防職員の配置状況 10

□ 消防力の現勢 10

□ 消防職員の免許・資格所有状況 11

□ 平成２９年度消防施設整備事業 12

【予　防】

□ 消防用設備等設置状況 13

□ 防火対象物の状況 14

□ 月別・地区別建築同意状況 15

□ 用途・工事別建築同意状況 15

□ 各種届出指示状況 16

□ 一般家庭・高齢者（独居）家庭の防火診断実施状況 16

□ 中高層建築物等状況 16

□ 危険物施設状況 17

□ 許可・完成検査・承認数状況 17

□ 危険物規制事務処理状況 18

□ 危険物施設・少量危険物施設立入検査状況 18

□ 過去５年間の危険物施設数（完成検査済）状況 19

□ 手数料収入額状況 19

□ 県委譲事務処理状況 19

□ 防火防災組織の状況 20

【消　防】

□ 平成２９年火災概要 21 ～ 22

□ 過去１０年間の火災概要 23

□ 火災状況前年比較 24

□ 月別火災発生状況 25

□ 時間別火災発生状況・曜日別火災発生状況 26

□ 地区別火災発生・損害額状況 27

□ 出火原因別発生状況 28

□ 建物用途別火災発生状況・その他 29

□ 地区別火災発生状況全体図 30

□ 消防水利状況 31
□ 過去１０年間の降雨量 31
□ 消防機械器具保有状況 32 ～ 36
□ 消防車両一覧表 37
□ 消防署出動状況 38
□ 小野市火災予防条例に関する届け出状況 38

【救　急】

□ 平成２９年救急概要 39
□ 救急出場件数・地区別・月別救急概要 39
□ 救急概要・搬送人員状況 40
□ 年齢・性別搬送人員比較 41
□ 救急所要時間状況 42
□ 事故種別でみる地域別搬送先医療機関の搬送傷病者数 43
□ 急病件数に対する過去５年間の比較 43
□ 医療機関平均交渉回数・平均交渉時間受入不可理由 43

【救　助】

□ 平成２９年救助概要 44
□ 救助状況前年比較 45
□ 月別救助発生状況 45
□ 時間別救助発生状況 46
□ 曜日別救助発生状況 46
□ 地区別救助発生状況 47
□ 地区別救助発生状況全体図 48

【指　令】

□ 消防通信系統図 49
□ １１９番通報状況 50
□ １１９番による口頭指導実施状況 51
□ 情報テレフォンサービス利用件数 51
□ 消防無線一覧 52
□ 気象状況 53

【消防団】

□ 消防団組織 54
□ 平成２９年度消防団行事 55
□ 消防力の現況 55
□ 消防団員出動状況 56
□ 消防団員の在職年数状況 56
□ 年齢別消防団員数 57
□ 消防団員等公務災害発生状況 58
□ 消防団表彰状況 58
□ 消防自動車の現況 59
□ 小野市消防の沿革 60 ～ 65
□ 消防応援協定の締結状況 66

小野市の概要

小野市は、東播磨地域のほぼ中央に位置し、東経１３４度５６分、北緯３４度５０分の地点にあります。市の面積は９３．８４ｋ㎡で、東西に１１．８ｋｍ、南北に１１．２ｋｍの広がりを有し、東と北は加東市、西は加西市、南は三木市及び加古川市にそれぞれ接しています。

小野市の大部分は平地で、西南端の一部に老年期初期の山地があり、市域の西よりを県下最大の流域を持つ加古川が北から南へ流れ、左岸には河岸段丘が発達しています。臨海部に比べると内陸性であるが、瀬戸内式気候に属し、温暖で暮らしやすい気候であります。

年間降水量は、平均約１，２００㎜で全国的にみても少ない値となっています。

小野市は、古来から加古川中流域の文化の中心部として栄え、鋏、鎌、包丁、剃刀などの家庭刃物や「播州そろばん」などの伝統工芸品を生み出してきました。

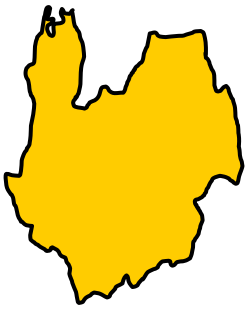
この伝統技術は、時代の変遷とともに幾多の改良を重ねながら、今も伝統が息づく工匠の街としての小野の金物や木工工芸品に受け継がれています。

近年、小野市は、中国自動車道や山陽自動車道の進捗にあわせて、都市基盤の整備が一段と進むとともに、先端技術・高度組立産業の導入が図られ、伝統的特産工業と一体化した工場企業群としての工業団地が、その勇姿を現し、東播磨内陸地域における中核的都市として飛翔しようとしています。

一方、小野市内には、恵まれた自然環境と貴重な数多くの文化財が残っていますが、その中で東播磨平野の一角に建てられた極楽山浄土寺は、我が国が誇る文化財の宝庫であり、歴史上・学術上実に重要な価値を持っています。

小野市は、平成３０年４月に念願の第３の救急拠点である「消防署北分署」を開設しました。主に小野市の下東条地区一帯、河合地区北部、大部地区一部を管轄し、これにより救急車が小野市全域へ１０分以内に到着できるようになり、より迅速な救急活動が可能となりました。

一目統計



面　　積

93.84ｋ㎡

（平成30年4月1日現在）

人　　口

４８，８０８人

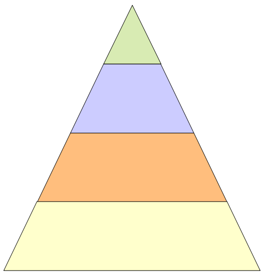
男性２３，８６６人

女性２４，９４２人

（平成30年4月1日現在）

世　帯　数

１９，７８２世帯



（平成30年度）

予　　算

21,300,000千円

【うち消防予算】

747,755千円

（平成30年４月1日現在）

署　　所

消防本部	1
消防署	1
分　署	2

（平成30年4月1日現在）

消防車両

消防車	７台
救急車	４台
その他の車両	８台

（平成30年4月1日現在）

消防職員数

定　員	８０人
実　員	６９人
うち女性	３人

（平成30年4月1日現在）

消防団員

定　員	７００人
実　員	６７５人
うち女性	１６人

（平成29年中）

火　災

発生件数	２２件
うち建物火災	１０件
損害額	67,501千円

（平成29年中）

救　急

発生件数	２，２６０件
搬送人員	２，１０９人
現場まで平均	７．３分

（平成29年中）

救　助

発生件数	４３ 件
活動件数	１８ 件
救助人員	３２ 人

（平成29年中）

その他の災害

発生件数	215件

検　索・危険火排除・危険物排除等

（平成29年中）

消防署への通報･問合せ

１１９番	2,766件
携帯１１９	1,436件
その他	3,427件

（平成30年4月1日現在）

自主防災組織数

婦人防火クラブ	１
幼年消防クラブ	６
女性消防隊	３

（平成30年4月1日現在）

危険物施設数

製造所	11
貯蔵所	171
取扱所	105

消防機関配置図

加東市
加西市
西分団特設詰所
河合地区
東分団特設詰所
消防署北分署
下東条地区
175
大部地区
加古川
消防本部・消防署
小野地区
南分団特設詰所
中分団特設詰所
来住地区
消防署南分署
市場地区
加古川市
三木市

消防庁舎の概要

庁　舎　名	所　在　地	開署年月日	構　　造	建築面積	延　面　積
小野市防災センター 小野市消防本部・消防署	小野市王子町 809番地	平成２６年 ４月１４日	鉄筋コンクリート造 地上３階建	1570.6㎡	3087.3㎡
小野市消防署 南　分　署	小野市池尻町 628番地の161	平成４年 ４月１日	鉄筋コンクリート造 地上２階建	510.85㎡	696.35㎡
小野市消防署 北　分　署	小野市古川町 1250番地	平成３０年 ４月８日	鉄骨造 平屋建	369.02㎡	324㎡

小野消防の現況

（平成30年４月１日現在）

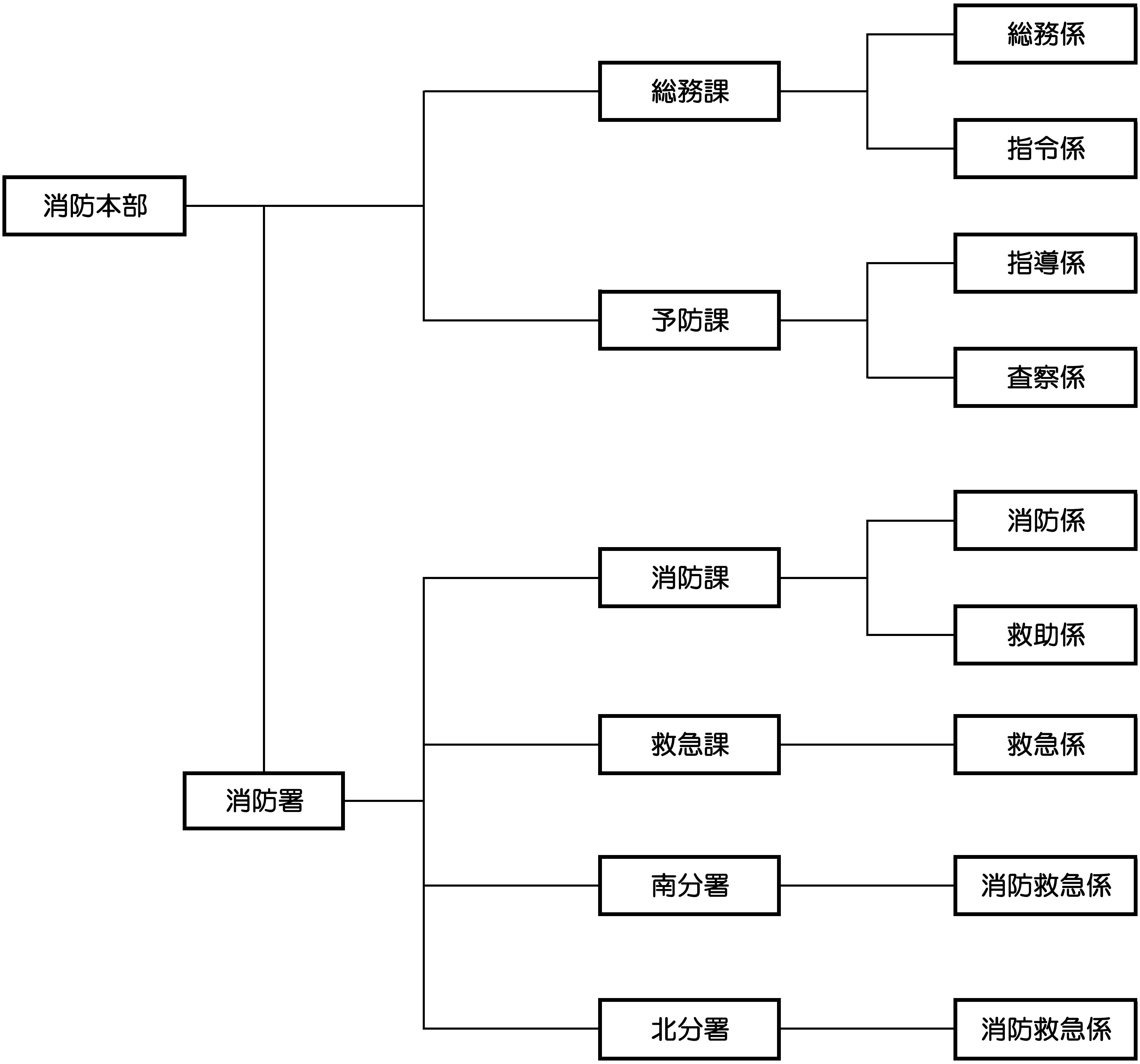
常備	署　所	消防職員	消防ポンプ車等	35m級はしご車	救助工作車	高規格救急車
	3	69	5	1	1	4
非常備	団本部	分団数	消防団員数	消防自動車数	軽四積載車	小型動力ポンプ
	1	6	675	6	４９	５４

小野市の平均

小野市の人口	４８，８０８人	人口密度	５１９人／ｋ㎡
小野市の世帯数	１９，７８２世帯	１世帯あたりの人口	2.47人
小野市の予算	２１，３００，０００（千円）	市民1人あたり	４３６，４０４円
火災発生件数	２２件	火災出場	１７日に１件
救急発生件数	２，２６０件	救急出場１日あたり	６．２件
救急搬送人員	２，１０９人	救急車利用	23人に１人

小野市消防本部の組織

平成３０年4月1日現在



小野消防の推移

区分＼年次	人口（人）	世帯数（人）	消防職員数（人）	消防団定員数（人）	火災件数（件）	火災損害額（千円）	焼死者数（人）	救急件数（件）	搬送人員数（人）	備考
Ｓ４０	37,159	8,035	17	1,414	46	3,655		26	31	昭和40年4月
Ｓ４５	38,141	8,767	25	1,144	35	47,741		376	391	消防本部発足
Ｓ５０	40,494	9,870	31	1,060	25	5,647	1	730	680	
Ｓ５５	43,686	11,239	33	1,060	44	21,237		775	757	昭和41年12月
Ｓ５６	44,189	11,493	34	1,060	56	37,550	1	738	719	救急業務開始
Ｓ５７	44,562	11,643	36	1,060	55	125,784		717	718	
Ｓ５８	45,026	11,856	36	1,060	64	47,872		819	804	昭和46年6月
Ｓ５９	45,364	12,015	38	1,044	51	17,571		814	808	消防本部移転
Ｓ６０	45,684	12,206	39	1,044	63	136,283	1	852	861	
Ｓ６１	45,870	12,323	39	1,044	64	72,307	6	863	870	平成4年4月
Ｓ６２	45,948	12,370	39	1,044	62	241,457	3	825	837	南分署開設
Ｓ６３	45,946	12,463	41	1,044	48	64,978	1	865	873	
Ｈ１	46,083	12,580	42	1,044	35	20,680	1	916	963	平成26年4月
Ｈ２	46,244	12,750	45	1,044	42	77,376	1	958	983	防災センター開設
Ｈ３	46,480	12,957	49	1,044	44	34,744		1,008	1,048	消防本部・消防署移転
Ｈ４	46,885	13,298	51	1,044	31	30,588		1,049	1,084	市北部に救急隊派遣
Ｈ５	47,466	13,709	54	1,044	35	42,928	1	1,008	1,017	
Ｈ６	47,884	14,044	56	1,044	70	22,433		1,032	1,061	平成30年4月
Ｈ７	48,491	14,493	57	1,044	70	141,904	1	1,191	1,254	北分署開設
Ｈ８	48,828	14,775	58	1,044	76	369,276	1	1,250	1,292	
Ｈ９	49,197	15,042	59	1,044	42	51,163	1	1,283	1,335	
Ｈ１０	49,533	15,377	60	1,044	36	30,758		1,283	1,312	
Ｈ１１	49,961	15,796	60	874	42	62,609		1,225	1,240	
Ｈ１２	50,309	16,100	60	874	49	59,588	1	1,370	1,429	
Ｈ１３	50,383	16,223	60	874	54	76,348	1	1,364	1,435	
Ｈ１４	50,441	16,441	62	874	36	128,900	1	1,421	1,456	
Ｈ１５	50,601	16,712	60	874	22	2,297	1	1,453	1,486	
Ｈ１６	50,653	16,919	62	874	36	73,103	1	1,570	1,599	
Ｈ１７	50,562	17,111	62	874	40	30,707	3	1,702	1,696	
Ｈ１８	50,463	17,407	62	874	24	140,682	1	1,734	1,724	
Ｈ１９	50,415	17,624	63	874	34	30,747		1,725	1,705	
Ｈ２０	50,390	17,887	64	874	31	622,862	1	1,724	1,692	
Ｈ２１	50,478	18,212	64	874	21	19,579		1,754	1,678	
Ｈ２２	50,540	18,460	64	700	19	8,349		1,816	1,727	
Ｈ２３	50,485	18,656	64	700	29	129,487	1	1,834	1,742	
Ｈ２４	50,364	18,823	63	700	21	102,297		1,902	1,811	
Ｈ２５	50,162	19,028	62	700	18	6,291		1,919	1,834	
Ｈ２６	49,903	19,151	64	700	22	36,228	1	2,108	1,982	
Ｈ２７	49,495	19,249	65	700	14	55,817	1	2,136	1,986	
Ｈ２８	49,163	19,332	66	700	20	16,075	3	2,358	2,178	
Ｈ２９	49,019	19,567	68	700	22	67,501	1	2,260	2,109	
Ｈ３０	48,808	19,782	69	700						

※　人口・世帯数は、4月1日現在

※　消防職員数・消防団定員数は、4月1日現在

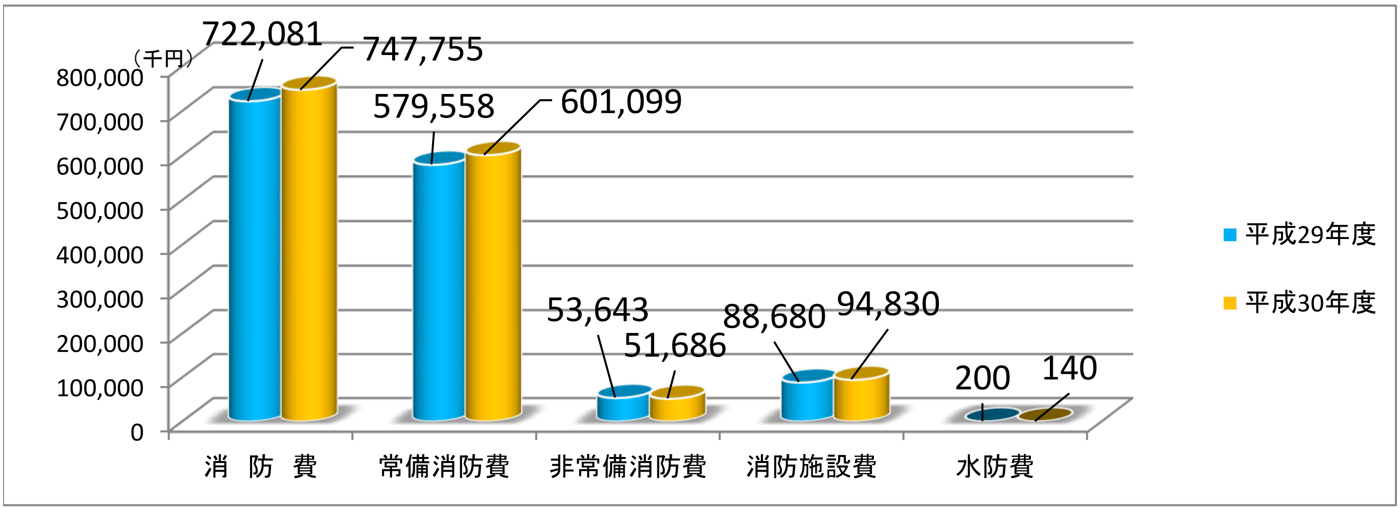
※　火災件数・損害額・焼死者数・救急件数・搬送人員数は、1月1日から12月31日まで

総　務

予算の内訳・前年度比較

（単位：千円）

区分＼年度別	平成29年度	平成30年度	前年度比較	増減率
一般会計	20,170,000	21,300,000	1,130,000	5.6%
消防費	722,081	747,755	25,674	3.6%
常備消防費	579,558	601,099	21,541	3.7%
非常備消防費	53,643	51,686	△ 1,957	-3.6%
消防施設費	88,680	94,830	6,150	6.9%
水防費	200	140	△ 60	-30.0%
消防費比率	3.6%	3.5%	-0.1%	



消防職員の表彰等状況

区分＼年度別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
消防庁長官表彰	1	1	1	1	1
全国消防長会（消防特別功労）					1
全国消防長会（功労、永年勤続）	4	2	2		2
全国消防協会表彰（優良消防職員）					
県知事表彰（功労、永年勤続）	2	2	2	3	4
市長表彰（功労、永年勤続）	2	1	1	3	4
消防長表彰（功労、永年勤続）	4	2	2	3	3
署長表彰（功績）	5	3	3	6	7

消防職員年齢別状況

（平成30年4月1日現在）

階級 / 年齢	小　計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	年齢合計
19歳	0								0
20歳	1						1		20
21歳	1						1		21
22歳	3						3		66
23歳	1						1		23
24歳	1					1			24
25歳	1					1			25
26歳	1				1				26
27歳	3				3				81
28歳	1				1				28
29歳	2				2				58
30歳	0								0
31歳	2				2				62
32歳	2				2				64
33歳	2				2				66
34歳	2				2				68
35歳	1				1				35
36歳	2			1	1				72
37歳	2			1	1				74
38歳	1			1					38
39歳	1			1					39
40歳	1			1					40
41歳	2			2					82
42歳	1			1					42
43歳	4			4					172
44歳	3			3					132
45歳	3			3					135
46歳	4		1	2				1	184
47歳	2			2					94
48歳	3		2	1					144
49歳	3		3						147
50歳	0								0
51歳	3		3						153
52歳	3		3						156
53歳	1		1						53
54歳	3		3						162
55歳	0								0
56歳	2		2						112
57歳	0								0
58歳	1	1							58
59歳	0								0
60歳	0								0
合 計	69	1	18	23	18	2	6	1	2,756
平　均		58.0	51.4	42.9	31.2	24.5	21.5	46.0	39.9

消防職員の学校教育状況

※事務職員除く

種別			年度別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	現職員累計
消防大学校	総合教育	新任消防長科								0
	専科教育	幹部科					1			1
		予防科								1
		救助科								2
		救急科								1
	緊急消防援助隊教育科 航空隊コース									1
兵庫県消防学校	初任教育	初任科		1	2	4	2	2	1	68
	専科教育	災害現場指揮科			1		1		1	3
		警防科(警防課程含む)		1				1		19
		予防査察科(予防課程含む)			1		2		1	15
		危険物科		1		1		1		10
		火災調査科		1		1	1	1	1	16
		救急科	救急科(標準課程含む)	1	2	4	2	1		30
			救急Ⅱ課程							32
		特殊災害科		1	1		1	1	1	10
		救助科		1	1	1	1	1	1	27
	幹部教育	初級幹部科			1		2		1	10
		中級幹部科		1		1		1		5
		上級幹部科		1		1		1		5
	特別教育	はしご自動車科								11
		潜水科						4		13
		ポンプ操法講習会			2		4		5	48
		惨事ストレス研修		1	1		1	1	1	11
		山岳救助技術研修		1	1	1		2	2	13
	救急救命士養成課程			1	1	1	1	1	1	12
神戸市消防学校	予防査察基礎課程									4
	予防課程									1
	救急Ⅱ課程									4
	救助課程									3
	警防課程									0
	警防小隊長課程									2
	警防指揮課程			1						3
	火災調査課程									6
	化学災害対応技術課程									1
	機械課程								1	8
	救急救命士養成課程									12
救急救命士東京研修所										3
救急救命士九州研修所追加講習										2
玉掛・クレーン技能講習				1		1		1	2	28

消防職員の配置状況

（平成３０年４月１日現在）

種別＼階級		合計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員
条例定数		80	階級別定員なし						
職員数		69	1	18	23	18	2	6	1
消防本部	消防長	1	1						
	総務課	14		4	6	1		3	1
	予防課	10		3	4	2	1		
消防署	署長	1		1					
	消防課	9		4	2	2		1	
	救急課	10		2	4	3		1	
	南分署	15		3	4	7		1	
	北分署	8		1	3	3	1		

消防力の現勢

（平成３０年４月１日現在）

区分		基準	現有	過不足	充足率
署所数		3	3	0	100%
車両	消防ポンプ自動車	2	2	0	100%
	化学消防自動車	1	1	0	100%
	高規格救急車	3	4	1	133%
	35m級先端屈折式はしご車	1	1	0	100%
	救助工作車	1	1	0	100%
	指揮広報車	1	1	0	100%
	指令車	1	0	-1	0%
	小型動力ポンプ付積載車	—	1	—	—
	水槽兼薬液搬送車	—	1	—	—
	貨物車（資機材搬送車）	—	1	—	—
	軽四積載車	—	2	—	—
	非常用消防車	1	0	-1	0%
	非常用救急車	1	0	-1	0%
合計		12	11	-2	91.6%
人員	消防隊員	39	11	-28	28.2%
	救急隊員	18	23	5	127.8%
	救助隊員	15	3	-12	20.0%
	指揮隊員	9	6	-3	66.7%
	通信員	5	6	1	120.0%
	予防要員	9	10	1	111.1%
	庶務の処理等の要員	5	10	5	200.0%
	その他派遣	—		—	—
合計		100	69	-31	69.0%

消防職員の免許・資格所有状況

※事務職員除く　　　　（平成30年4月1日現在）

種別		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
自動車運転免許	大型特殊一種	1	1	1				3
	大型一種	1	17	23	14			55
	中型一種	1	18	23	16			58
	普通一種	1	18	23	18	2	4	66
	牽引一種			1				1
	自動二輪	1	5	14	9		1	30
危険物取扱者	甲種							0
	乙種　1類		2	1				3
	乙種　2類		1	3				4
	乙種　3類		2	3	3			8
	乙種　4類		10	18	18	1	4	51
	乙種　5類		1	3	2			6
	乙種　6類		3	5	7			15
	丙種		15	4				19
消防設備士　乙種第6類			3	3	1			7
消防設備士　乙種第7類					1			1
予防技術資格者（防火査察）		1	4	3	7			15
予防技術資格者（消防用設備等）		1	4	1				6
予防技術資格者（危険物）		1	4	3	3			11
救急救命士		1	7	13	10		3	34
救急科				2	14	2	2	20
救急標準課程				8				8
救急Ⅱ課程		1	18	13				32
特殊無線従事者		1	11					12
第1級特殊無線技士			1					1
第2級特殊無線技士			6	23	18	2	4	53
アマチュア無線技士			5					5
小型船舶操縦士			5	3				8
小型移動式クレーン			13	13	1			27
玉掛技能			13	13	1			27
潜水士			2	11	12	1		26
車両系建設機械運転技能			1	1	1			3
ガス溶接			2	3				5
特定化学物質等作業主任者			3	5				8
防災士		1						1

平成29年度消防施設整備事業

整　備　事　業　名	場　　所	数　量	備　　　考
小野市消防署北分署	古川町	1	
防災まちづくり事業 防火水槽４０㎥級Ⅱ型	古川町（北分署内）	1	緊急防災減災事業
防災まちづくり事業 小型動力ポンプ整備事業	福住町 池田町	2	緊急防災減災事業
小型動力ポンプ積載車整備事業	住永町 広渡町	2	市補助事業（1／2）

予　防

消防用設備等設置状況

（平成３０年３月３１日現在）

用途別	区分	消火設備						警報設備				避難設備		排煙設備	連結散水設備	連結送水管	消防用水	非常電源	
		消火器	屋内消火栓	スプリンクラー	水噴霧消火設備	屋外消火栓	動力消防ポンプ	自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災通報設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯					専用受電	自家発
１項	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2	2			1		2					2					1	2
	ロ 公会堂又は集会場	10	2					9					10						2
２項	イ キャバレー、カフェー等																		
	ロ 遊技場又はダンスホール	2						2					2						
	ハ 性風俗店等																		
	ニ カラオケボックス等	1						1					1						
３項	イ 待合、料理店等																		
	ロ 飲食店	29						6			15	2	27						
４項	百貨店、マーケット、店舗	70	9	1	2	1		31			7		59	1		1	1	6	7
５項	イ 旅館、ホテル又は宿泊所	7	2					5	1	3		1	7			1		1	2
	ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅	279	3		1			44	10		8	35	6			3		3	3
６項	イ 病院、診療所又は助産所	33	1	5	1			18	1	11	4	2	32			1	1	2	5
	ロ 老人福祉施設等	20	2	20				20		20		2	20			1		10	11
	ハ 老人デイサービスセンター等	30	1					20	1	3	2	3	22						
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	5	1					4			1		2					1	1
７項	小、中、高校、大学、各種学校	47	27					43			5	3	12			2		25	
８項	図書館、博物館、美術館	3	2					2	1									2	
９項	イ 公衆蒸気浴場等																		
	ロ イ以外の公衆浴場	2	1					1			1		2					1	
10項	停車場等																		
11項	神社、寺院、教会等	13						1			3		1						
12項	イ 工場又は作業場	608	120		8	28		247			1	1	71			2	14	85	7
	ロ 映画スタジオ等																		
13項	イ 車庫又は駐車場	47			6			4											
	ロ 飛行機格納庫																		
14項	倉　　庫	439	42	1	3	12		120					44			1	3	35	1
15項	その他の事業場	171	25		11	1		63			30	5	49		2			20	5
16項	イ 複合用途（特　定）	105	3	2				37		2	6	14	64	1		1		3	3
	ロ 複合用途（非特定）	63	2	1		1		8			8	4	4			1	1	1	1
16項の2	地下街																		
16項の3	準地下街																		
17項	重要文化財等の建築物	3						2											
18項	アーケード																		
合　計		1989	245	30	32	44	0	690	14	39	91	72	437	2	2	14	20	196	50

防火対象物の状況

（平成３０年３月３１日現在）

用途別		区分	防火対象物の総数	防火管理者 甲種 要選任対象物	甲種 届出対象物数	甲種 消防計画届出数	乙種 要選任対象物	乙種 届出対象物数	乙種 消防計画届出済数	消防用設備 点検対象物数	消防用設備 報告済対象物数	検査実施数 予防査察	検査実施数 設置検査
１項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	2	2	2	2				2	2	2	
	ロ	公会堂又は集会場	10	8	8	8				10	9	9	
２項	イ	キャバレー、カフェー等											
	ロ	遊技場又はダンスホール	2	2	2	2				2	2	2	
	ハ	性風俗店等											
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	1				1	1	1	1
３項	イ	待合、料理店等											
	ロ	飲食店	29	7	6	6	18	16	13	29	8	10	
４項		百貨店、マーケット、店舗	70	23	22	22	18	13	10	70	49	22	2
５項	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	7	3	2	2				7	6	7	1
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	291	35	35	20				291	112	10	4
６項	イ	病院、診療所又は助産所	33	14	14	14	1	1	1	33	24	23	3
	ロ	老人短期入所施設等	20	16	16	15				20	19	20	10
	ハ	老人デイサービスセンター等	30	17	17	16	4	4	4	30	28	30	
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	5	3	3	3				5	5	5	
７項		小、中、高校、大学、各種学校	51	15	15	15	2	2	2	47	47	20	1
８項		図書館、博物館、美術館	3	2	2	2				3	2	2	
９項	イ	公衆蒸気浴場等											
	ロ	イ以外の公衆浴場	2	1	1	1				2	1	2	
10項		停車場等											
11項		神社、寺院、教会等	13	2	2	2				13	5		
12項	イ	工場又は作業場	611	47	46	41				611	294	84	30
	ロ	映画スタジオ等											
13項	イ	車庫又は駐車場	49							49	37	5	
	ロ	飛行機格納庫											
14項		倉　　庫	441	4	4	4				441	209	10	3
15項		その他の事業場	195	35	32	31	3	1	1	171	108	30	4
16項	イ	複合用途（特　定）	112	28	27	24	11	10	8	112	32	23	4
	ロ	複合用途（非特定）	63	6	6	4	1	1	1	63	16	12	1
16項の2		地下街											
16項の3		準地下街											
17項		重要文化財等の建築物	3	1	1					3	2		
18項		アーケード											
合　　計			2,043	272	264	235	58	48	40	2,015	1,018	329	64

月別・地区別建築同意状況

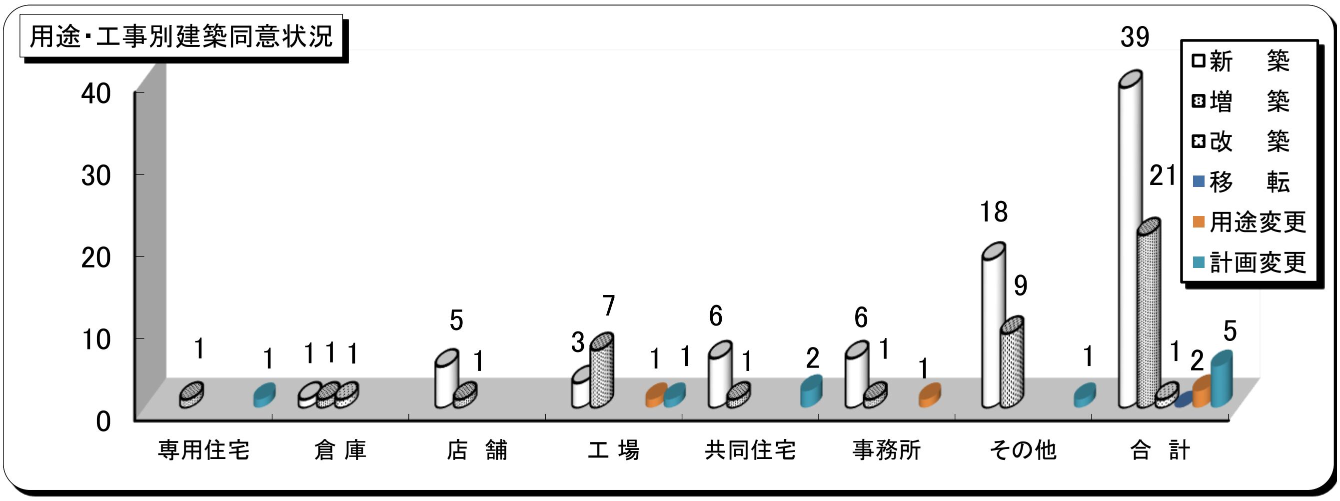
（平成２９年度）

月別＼地区別	小野	河合	来住	市場	大部	下東条	合　計
4　月	1	2			1	2	6
5　月	1			1		1	3
6　月	4			4		2	10
7　月	2	1			4		7
8　月	2			2		1	5
9　月	2	1	1	2			6
10　月	1	1	1	1	2	1	7
11　月	3				2		5
12　月	1			1		1	3
1　月	1			1	1		3
2　月	3	2		1	1		7
3　月		1		2	2	1	6
合　　計	21	8	2	15	13	9	68

用途・工事別建築同意状況

（平成２９年度）

工事別＼用途別	専用住宅	倉　庫	店　舗	工　場	共同住宅	事務所	その他	合　計
新　　築		1	5	3	6	6	18	39
増　　築	1	1	1	7	1	1	9	21
改　　築		1						1
移　　転								0
用途変更				1		1		2
計画変更	1			1	2		1	5
合　　計	2	3	6	12	9	8	28	68



各種届出指示状況

（平成２９年度）

内　　　容	計	総　　計
防火管理者選任（解任）届	78	1,181
消防計画作成（変更）届	118	
消防訓練計画届	255	
消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届	118	
工事整備対象設備等着工届・工事計画届	83	
防火対象物使用開始届	39	
消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書	471	
発電・変電・蓄電池設備届	19	
指示書による指示件数	32	
甲種防火管理新規講習課程修了証	46	
乙種防火管理講習課程修了証	0	
甲種防火管理再講習課程修了証	7	

一般家庭・高齢者（独居）家庭の防火診断実施状況

（平成３０年３月３１日現在）

区　分 ＼ 地区別	小野	河合	来住	市場	大部	下東条	合計
一般家庭実施件数							0
累　　計	692	757	273	697	249	364	3,032
高齢者（独居）家庭実施件数			13				13
累　　計	630	366	259	250	219	351	2,075
総診断数	1,322	1,123	532	947	468	715	5,107

中高層建築物等状況

（平成３０年３月３１日現在）

階　　数	地　階	３　階	４　階	５　階	６　階	７　階	８階	９階	１０階	合計
棟　　数	45	221	56	40	3	4	0	2	1	372

危険物施設状況

（平成３０年３月３１日現在）

製造所等の区分 ＼ 指定数量別		5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下	1000倍を超える	計
製造所			5	1	4			1		11
貯蔵所	屋内貯蔵所	22	10	13	4	4	2	1	3	59
	屋外タンク貯蔵所	7	6	22	3	1		2		41
	屋内タンク貯蔵所	1	1	1						3
	地下タンク貯蔵所	17	10	12	1					40
	簡易タンク貯蔵所									0
	移動タンク貯蔵所	17		2						19
	屋外貯蔵所	2	3	4						9
取扱所	給油取扱所	10	3	14	3	3	3	7		43
	第1種販売取扱所									0
	第2種販売取扱所									0
	移送取扱所									0
	一般取扱所	35	14	10	2			1		62
計		111	52	79	17	8	5	12	3	287

許可・完成検査・承認数状況

（平成２９年度）

製造所等の区分 ＼ 許可等の区分		許可		完成検査		タンク	廃止及び
		設置	変更	設置	変更	検査	転出
製造所			6		6		
貯蔵所	屋内貯蔵所	2	5	4	4		
	屋外タンク貯蔵所		4		4		
	屋内タンク貯蔵所		1		1		
	地下タンク貯蔵所	1		1			2
	簡易タンク貯蔵所						
	移動タンク貯蔵所		1		1		1
	屋外貯蔵所						
取扱所	給油取扱所		7		7		
	第1種販売取扱所						
	第2種販売取扱所						
	移送取扱所						
	一般取扱所	1	16	1	18	1	
計		4	40	6	41	1	3

仮使用承認数	仮貯蔵・仮取扱承認数	合計
38		38

危険物規制事務処理状況

（平成２９年度）

申請・届出・報告等項目	件数
予防規程制定・変更認可申請	11
危険物製造所等軽微変更届	105
危険物製造所等譲渡引渡届	5
危険物製造所等危険物品名・数量変更届	7
危険物製造所等廃止届	3
危険物製造所等休止届	2
危険物製造所等危険作業届	7
危険物製造所等定期点検結果報告	132
危険物施設保安員選任届	0
危険物保安監督者選任届	43
危険物取扱作業従事者届	108
危険物製造所等消防設備関係届	8
少量危険物貯蔵取扱い届	13
少量危険物廃止届	12
指定可燃物貯蔵取扱い届	7
圧縮アセチレンガス・液化石油ガス等貯蔵取扱い届	14
炉・かまど・ボイラー等設置届	75
改善計画書	17
ＬＰＧ設備工事届	3
その他	24
合計	596

危険物施設立入検査状況

（平成２９年度）

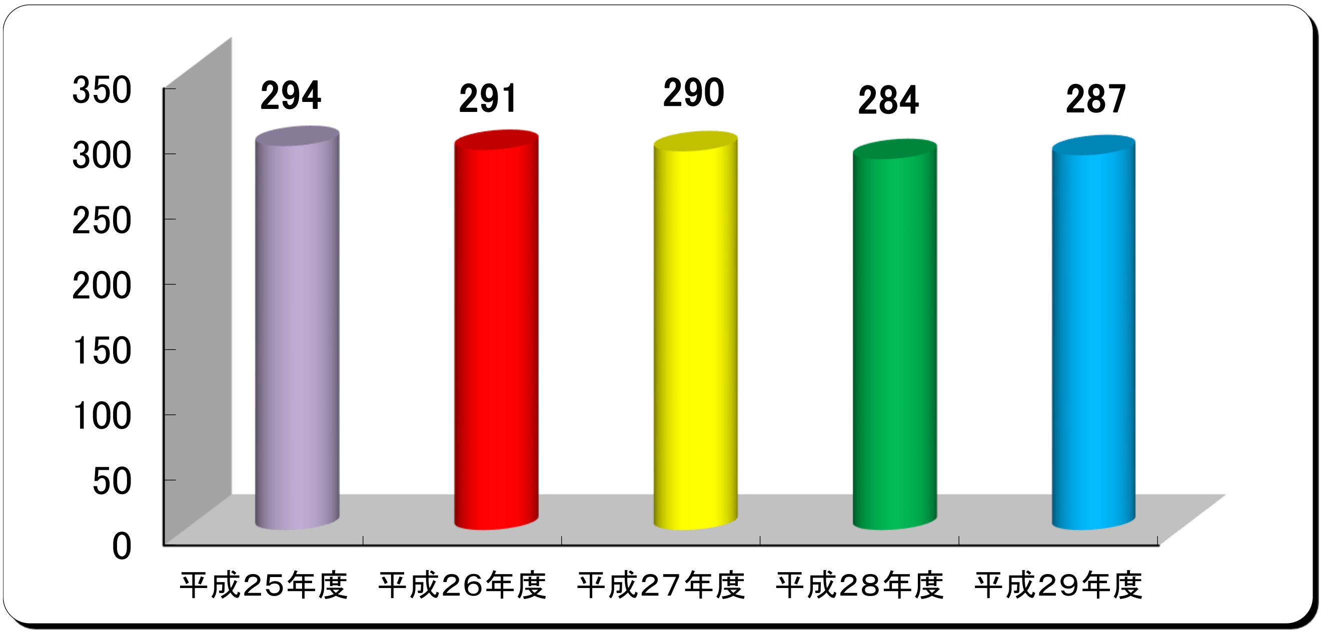
製造所	貯蔵所								取扱所			合計
	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所	小計	
6	15	7	3	6	0	27	1	59	28	70	98	163

少量危険物施設立入検査状況

（平成２９年度）

少量危険物施設（少量危険物移動タンク含む）	60

過去5年間の危険物施設数（完成検査済）状況



年度別	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
件　数	294	291	290	284	287

手数料収入額状況

（平成２９年度）

（単位：千円）

許可手数料		完成検査手数料	タンク検査手数料		仮使用手数料	仮貯蔵仮取扱手数料	合　計
設　置	変　更		水　張	圧　力			
105	923	554	45		205	0	1,832

県委譲事務処理状況

（平成２９年度）

液化石油ガス関係		高圧ガス関係		火薬類関係	
設備工事届	立入検査	立入検査	行政措置	立入検査	行政措置
3	3	0	0	0	0

防火防災組織の状況

（平成３０年４月１日現在）

団体名		人員	結成年月日	活動状況
小野市幼年婦人防火委員会 （会長　近都　登志人）		6	昭和60年4月1日	・防火防災組織の育成指導
婦人防火クラブ	小野市婦人防火クラブ		昭和60年4月1日	・防火街頭宣伝活動 ・家庭防火診断の推進 ・その他の防火広報活動
幼年消防クラブ	北辰保育園幼年消防クラブ	126	昭和60年7月1日	・避難訓練の実施 ・防火教室の開催 ・防火絵画展開催 ・消防大会への参加
	来住保育所幼年消防クラブ	172	昭和60年12月1日	
	小野保育所幼年消防クラブ	237	昭和61年2月1日	
	下東条西保育所幼年消防クラブ	121	昭和62年11月1日	
	育ヶ丘保育園幼年消防クラブ	94	昭和63年7月1日	
	粟生保育所幼年消防クラブ	111	平成10年2月28日	
女性消防隊	育ヶ丘女性消防隊 （隊長　柿崎　京子）	15	昭和54年4月1日	・消防機器の点検・訓練 ・防火広報活動の実施 ・初期消火活動 ・防火・救急教室の開催 ・自衛消防競技会への参加 ・消防大会への参加
	高山町女性消防隊 （隊長　森脇　真由美）	5	昭和60年4月1日	
	小野ニュータウン女性消防隊 （隊長　藤田　久仁子）	15	平成4年9月1日	
その他	小野市防火協会 （会長　宮岡　督修）	243	昭和48年4月1日	・防火広報誌の発行 ・各種防火広報活動 ・各種防火研修会の開催
	小野匠工業会防災連絡委員会 （委員長　宮岡　祐士）	30	平成6年4月1日	・消火、防火訓練の実施 ・防火、救急講習会の実施 ・防火広報活動の実施 ・自衛消防競技会への参加

消防

平成２９年　火災概要

≪火災概要≫

1　火災件数と火災種別

平成29年中の火災件数は22件で、昨年の20件より2件増加しています。

火災種別ごとにみると、もっとも多く発生しているのが、建物火災の10件（45%）で、次いでその他火災の8件（36%）、林野火災の3件（14%）、車両火災の1件（5%）となっています。

2　火災程度

建物火災を火災程度別にみると、全焼が5件（50%）、半焼が2件（20%）、部分焼が3件（30%）となっています。

3　出火原因

出火原因でもっとも多いのは、「火入れ（焼却火等）」による火災が5件発生しており、次いで「放火」、「放火の疑い」による火災が各3件、「たき火」による火災が2件、「たばこ」、「ストーブ」、「火あそび」、「電気機器」による火災が各1件発生しています。

なお、「その他」が1件で、「不明」は4件となっています。

4　火災による死傷者

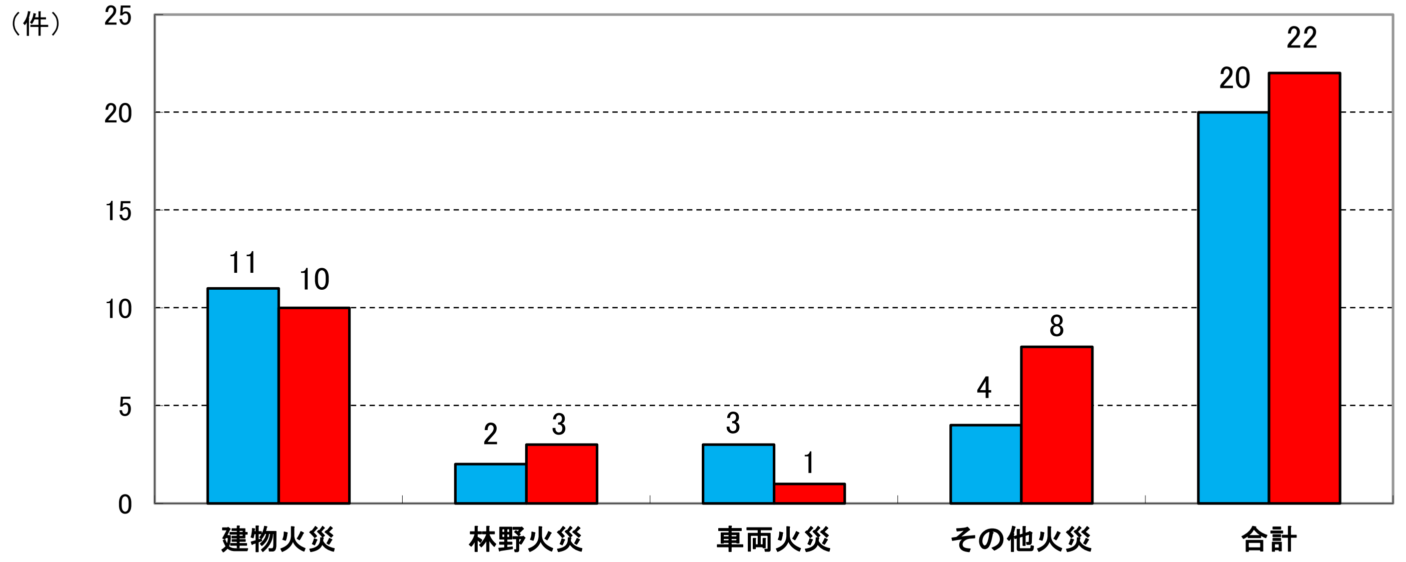
平成29年中の火災による死傷者数は、死者が1名、負傷者が2名発生しています。（昨年死者3名、負傷者1名）

5　焼損面積

焼損面積については、建物焼損表面積が10㎡（昨年31㎡）、焼損床面積が800㎡（昨年457㎡）で焼損面積の合計は810㎡（昨年488㎡）となっています。

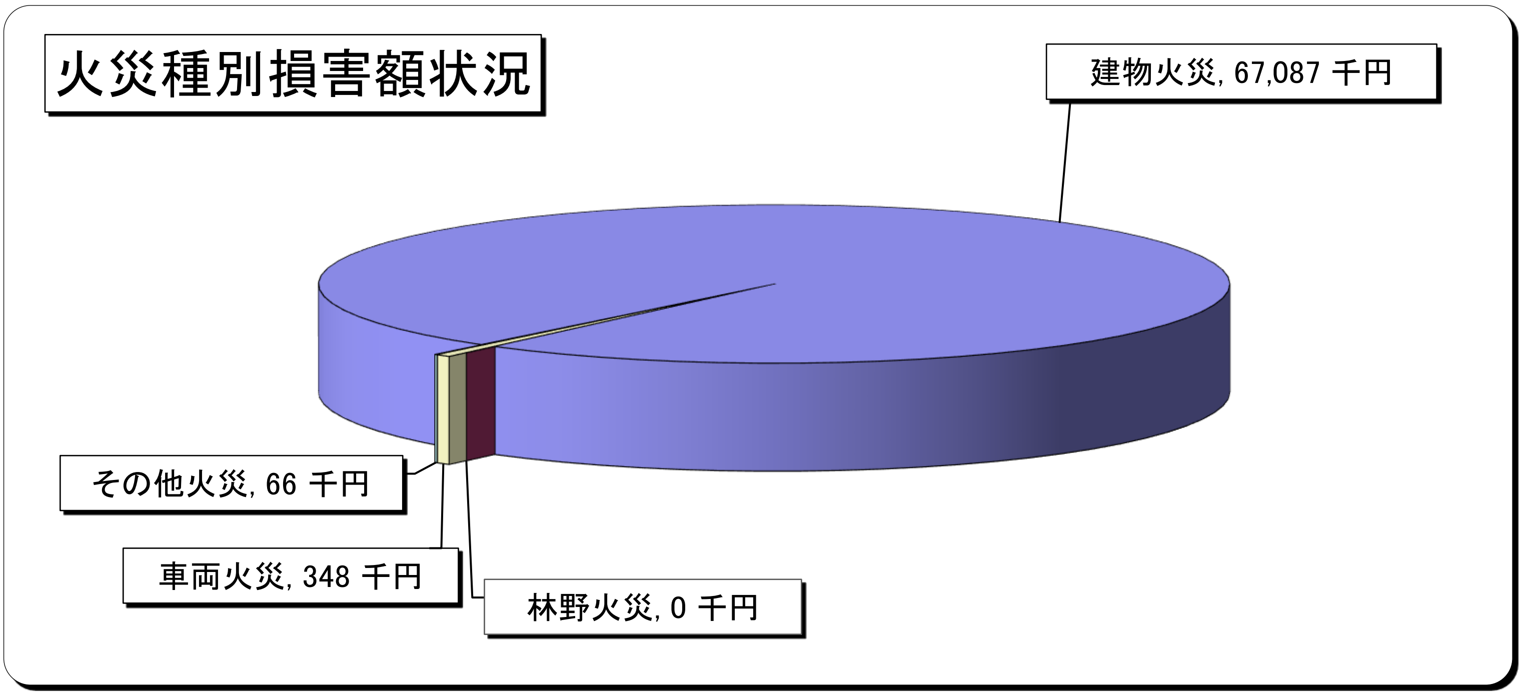
林野火災の焼損面積は、29a（昨年11a）となっています。

火災件数前年比較



≪火災損害状況≫

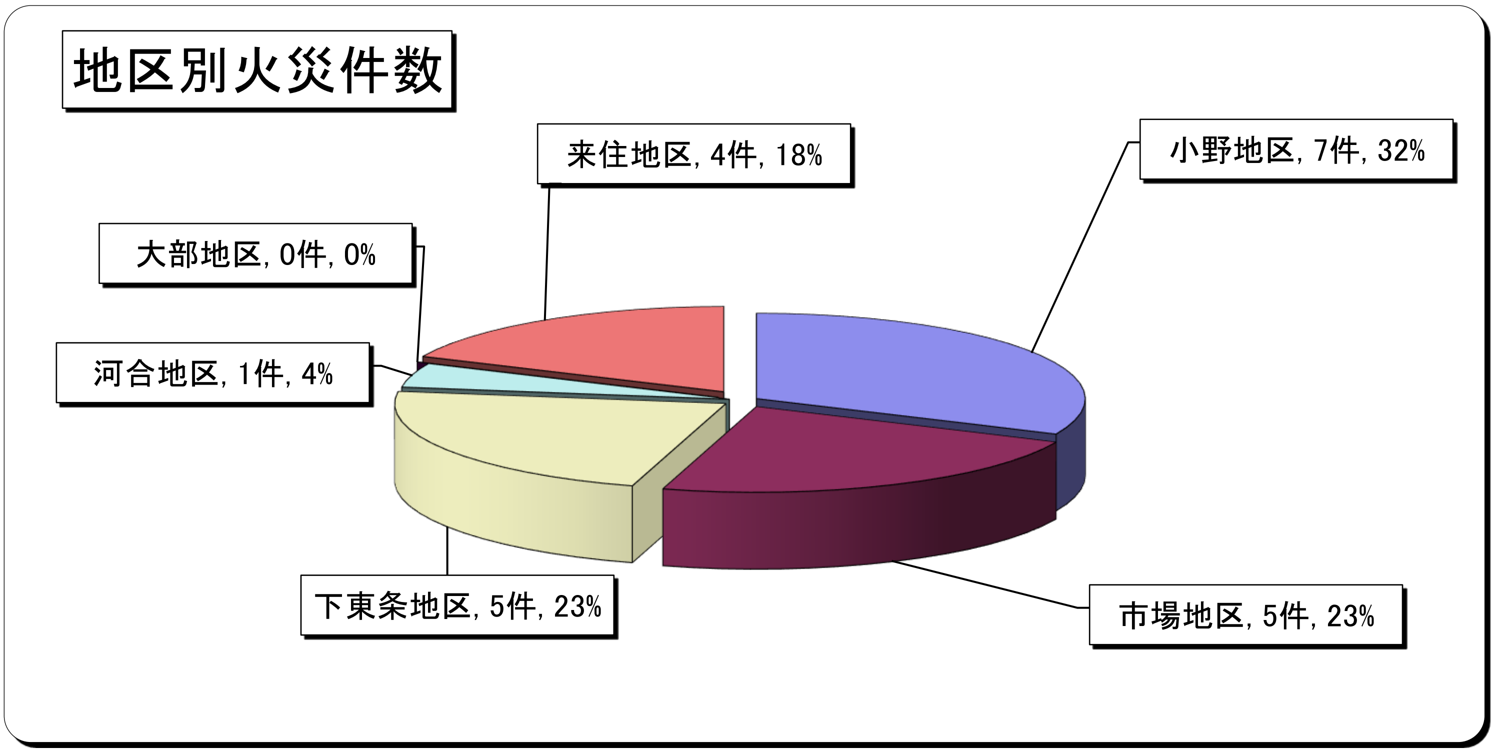
平成29年の火災総損害額は、67，501千円で、昨年(16，075千円)に比べ51，426千円増加しています。
火災種別で見ると、建物火災が67，087千円、車両火災が348千円、その他火災が66千円となっています。



≪地区別火災概要≫

火災件数を地区別でみると、小野地区で7件、次いで市場地区・下東条地区で各5件、来住地区で4件、河合地区で1件となっており、大部地区では発生しておりません。

火災種別でみると、建物火災は小野地区・来住地区で各4件、下東条地区・市場地区で各1件となっており、河合地区では発生していません。



過去１０年間の火災概要

火災種別出火件数の推移

（件）

	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合　計
平成20年	18	4	3	6	31
平成21年	11	3	1	6	21
平成22年	9	0	2	8	19
平成23年	9	6	0	14	29
平成24年	11	3	0	7	21
平成25年	9	3	3	3	18
平成26年	12	1	4	5	22
平成27年	10	1	0	3	14
平成28年	11	2	3	4	20
平成29年	10	3	1	8	22

火災種別損害額の推移

（千円）

	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合　計
平成20年	621,464	0	1,397	1	622,862
平成21年	18,579	0	1,000	0	19,579
平成22年	8,087	0	209	53	8,349
平成23年	126,951	29	0	2,507	129,487
平成24年	102,296	0	0	1	102,297
平成25年	5,788	0	503	0	6,291
平成26年	35,976	0	211	41	36,228
平成27年	55,385	0	0	0	55,385
平成28年	15,251	0	810	14	16,075
平成29年	67,087	0	348	66	67,501

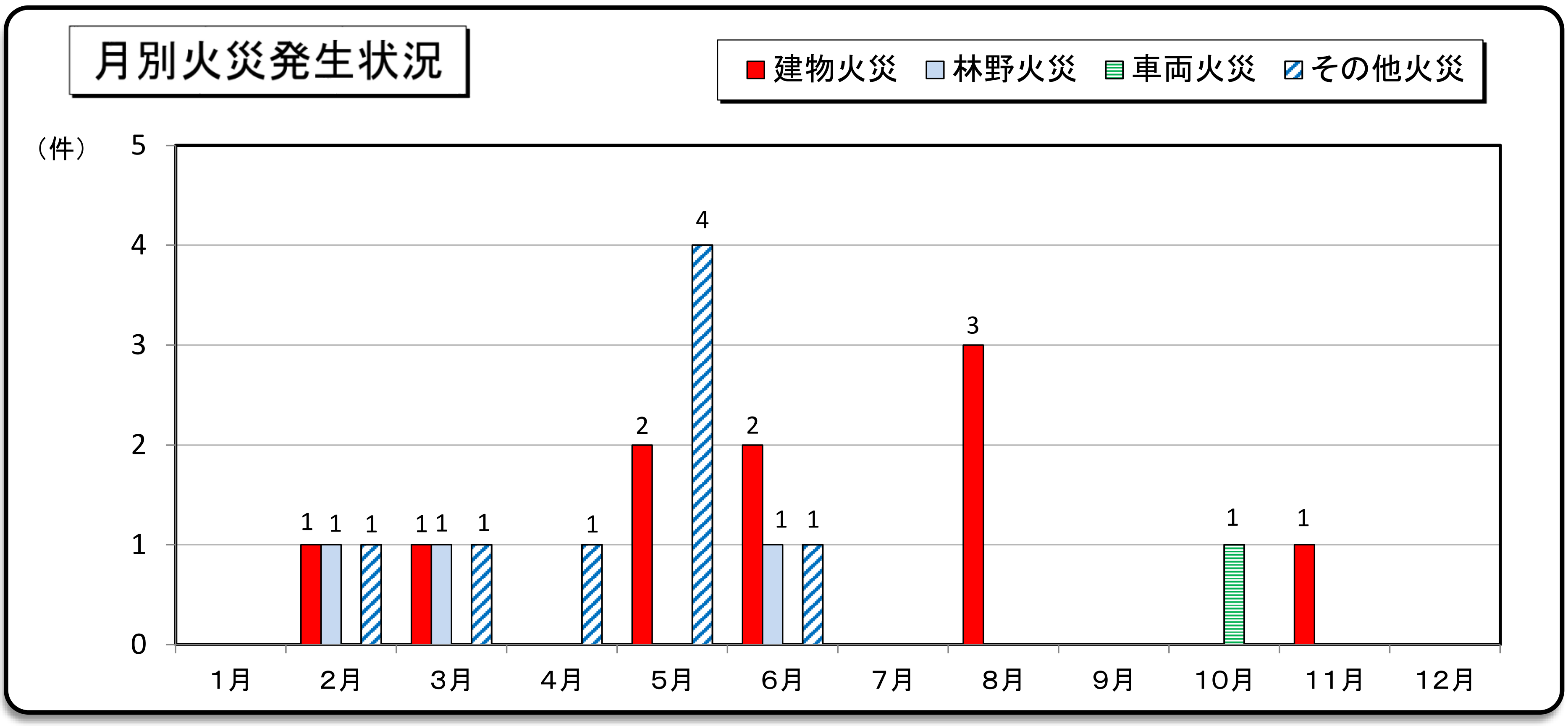
火災状況前年比較

区分			平成29年 本署	平成29年 南分署	平成29年 合計	平成28年 本署	平成28年 南分署	平成28年 合計	前年比較 本署	前年比較 南分署	前年比較 合計
火災件数(件)	合計		15	7	22	14	6	20	1	1	2
	建物火災		7	3	10	9	2	11	−2	1	−1
	林野火災		2	1	3	1	1	2	1	0	1
	車両火災		1	0	1	2	1	3	−1	−1	−2
	その他火災		5	3	8	2	2	4	3	1	4
損害額(千円)	合計		52,849	14,652	67,501	7,763	8,312	16,075	45,086	6,340	51,426
	建物火災		52,442	14,645	67,087	7,190	8,061	15,251	45,252	6,584	51,836
	林野火災		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両火災		348	0	348	560	250	810	−212	−250	−462
	その他火災		59	7	66	13	1	14	46	6	52
焼損面積	建物	焼損合計(㎡)	627	183	810	285	203	488	342	−20	322
		焼損床面積(㎡)	619	181	800	254	203	457	365	−22	343
		焼損表面積(㎡)	8	2	10	31	0	31	−23	2	−21
	林野(a)		8	21	29	9	2	11	−1	19	18
焼損棟数(棟)			9	4	13	9	※ 2	11	0	2	2
り災世帯数(世帯)			7	3	10	6	1	7	1	2	3
り災人員(人)			12	11	23	17	2	19	−5	9	4
焼損車両数(台)			1	8	9	4	1	5	−3	7	4
負傷者(人)			2	0	2	1	0	1	1	0	1
死者(人)			0	1	1	1	2	3	−1	−1	−2
出動人員	消防職員(人)		209	87	296	165	78	243	44	9	53
	消防団員(人)		182	52	234	43	27	70	139	25	164
	合計(人)		391	139	530	208	105	313	183	34	217

※爆発1件含む

月別火災発生状況

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災件数（件）	合　計	0	3	3	1	6	4	0	3	0	1	1	0	22
	建物火災	0	1	1	0	2	2	0	3	0	0	1	0	10
	林野火災	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	車両火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	その他火災	0	1	1	1	4	1	0	0	0	0	0	0	8
損害額（千円）	合　計	0	1,168	789	1	37,009	14,850	0	9,388	0	348	3,948	0	67,501
	建物火災	0	1,161	789	0	36,951	14,850	0	9,388	0	0	3,948	0	67,087
	林野火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	348	0	0	348
	その他火災	0	7	0	1	58	0	0	0	0	0	0	0	66
焼損面積 建物	焼損合計（㎡）	0	33	34	0	287	178	0	126	0	0	152	0	810
	焼損床面積（㎡）	0	33	34	0	285	176	0	120	0	0	152	0	800
	焼損表面積（㎡）	0	0	0	0	2	2	0	6	0	0	0	0	10
焼損面積	林　野　(a)	0	1	21	0	0	7	0	0	0	0	0	0	29
焼損棟数（棟）		0	1	1	0	4	3	0	3	0	0	1	0	13
り災世帯数（世帯）		0	0	1	0	2	2	0	4	0	0	1	0	10
り災人員（人）		0	0	2	0	5	7	0	7	0	0	2	0	23
焼損車両数（台）		0	8	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9
負傷者（人）		0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
死　者（人）		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
出動人員	消防職員（人）	0	43	35	0	89	63	0	52	0	0	14	0	296
	消防団員（人）	0	2	9	0	77	76	0	34	0	0	36	0	234
	合　　計（人）	0	45	44	0	166	139	0	86	0	0	50	0	530



時間別火災発生状況

（件）

月別／時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別				合計
													建物	林野	車両	その他	
0時～1時			1					1					2				2
1時～2時								1					1				1
2時～3時																	0
3時～4時										1					1		1
4時～5時																	0
5時～6時																	0
6時～7時																	0
7時～8時																	0
8時～9時					1								1				1
9時～10時			1											1			1
10時～11時			1			1								1		1	2
11時～12時					1											1	1
12時～13時																	0
13時～14時					1											1	1
14時～15時		3											1	1		1	3
15時～16時				1												1	1
16時～17時					2	1										3	3
17時～18時					1						1		2				2
18時～19時																	0
19時～20時								1					1				1
20時～21時						1							1				1
21時～22時						1							1				1
22時～23時																	0
23時～24時																	0
不　明																	0
合　計	0	3	3	1	6	4	0	3	0	1	1	0	10	3	1	8	22

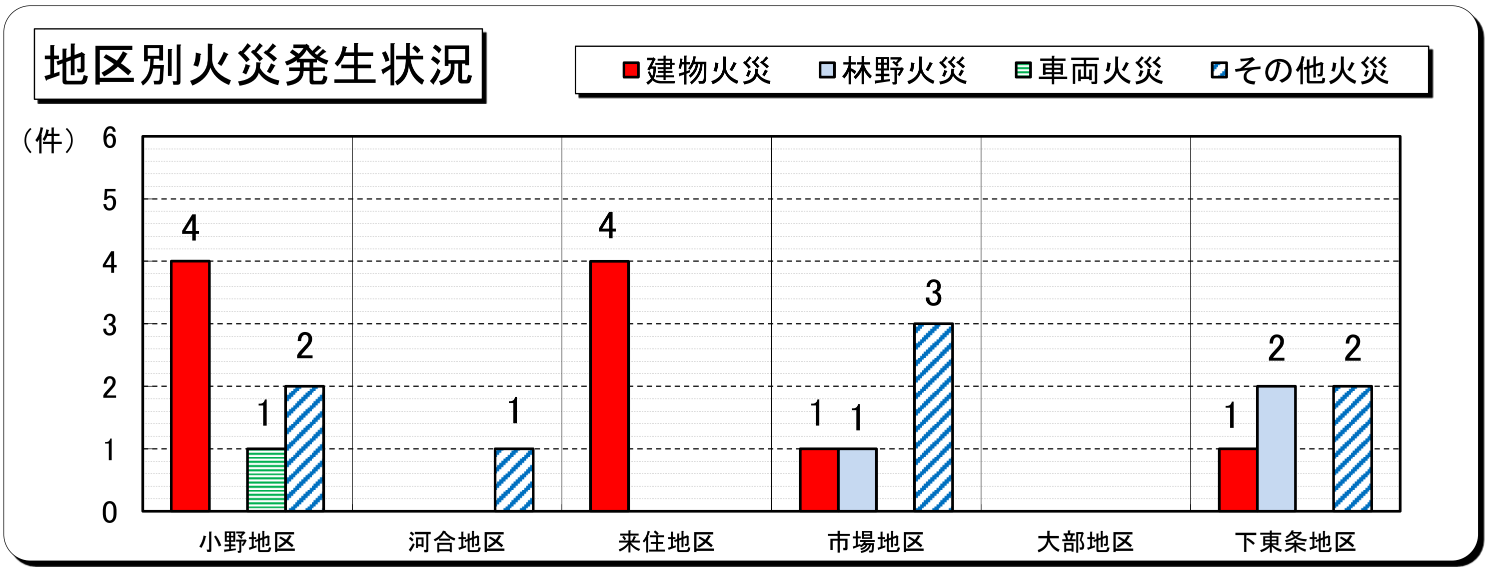
曜日別火災発生状況

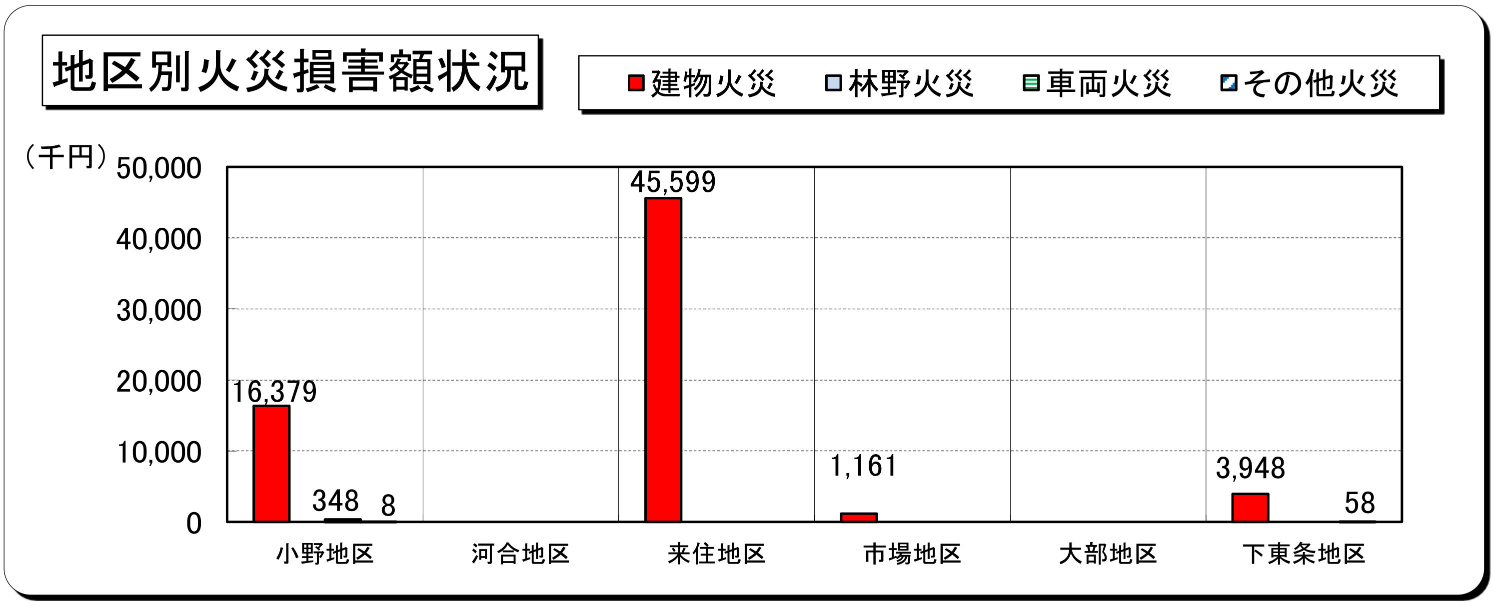
（件）

月別／曜日別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別				合計
													建物	林野	車両	その他	
日曜日			1		1			1					2			1	3
月曜日						2								1		1	2
火曜日		1	1							1					1	2	3
水曜日		1	1					1					1	2			3
木曜日		1			1	1							3				3
金曜日				1	1	1		1			1		3			2	5
土曜日					3								1			2	3
不　明																	0
合　計	0	3	3	1	6	4	0	3	0	1	1	0	10	3	1	8	22

地区別火災発生状況

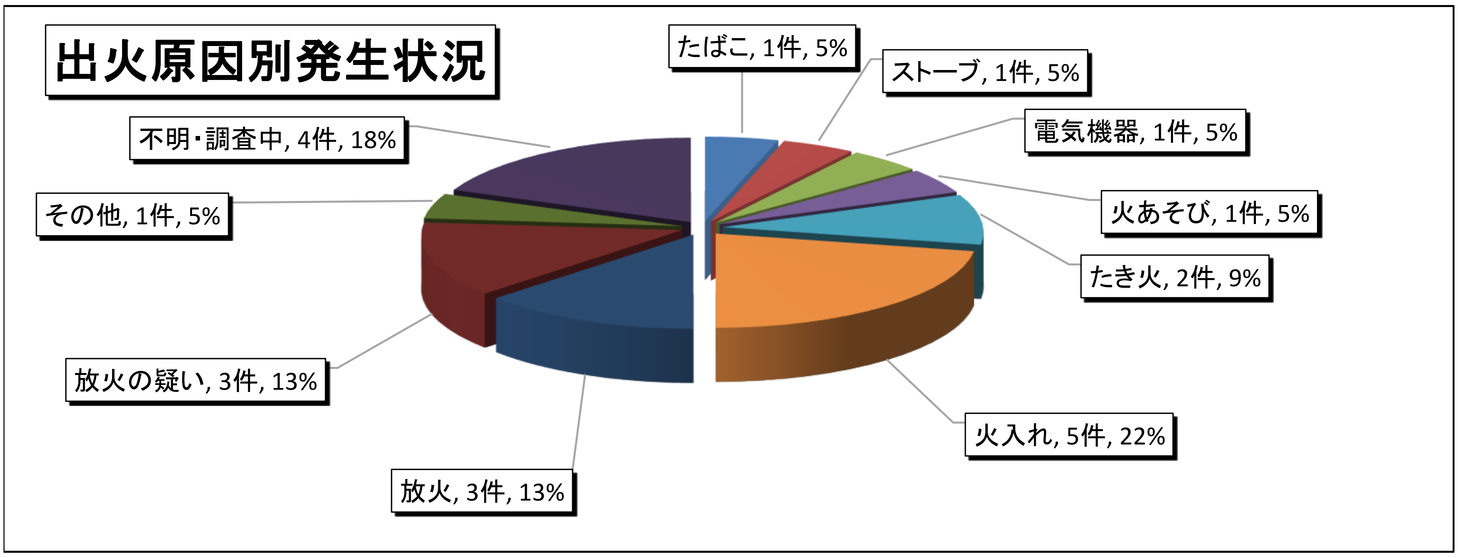
種別＼地区別	小野地区	河合地区	来住地区	市場地区	大部地区	下東条地区	合　計
建物火災(件)	4	0	4	1	0	1	10
損害額(千円)	16,379	0	45,599	1,161	0	3,948	67,087
林野火災(件)	0	0	0	1	0	2	3
損害額(千円)	0	0	0	0	0	0	0
車両火災(件)	1	0	0	0	0	0	1
損害額(千円)	348	0	0	0	0	0	348
その他火災(件)	2	1	0	3	0	2	8
損害額(千円)	8	0	0	0	0	58	66
火災件数合計(件)	7	1	4	5	0	5	22
損害額合計(千円)	16,735	0	45,599	1,161	0	4,006	67,501





出火原因別発生状況

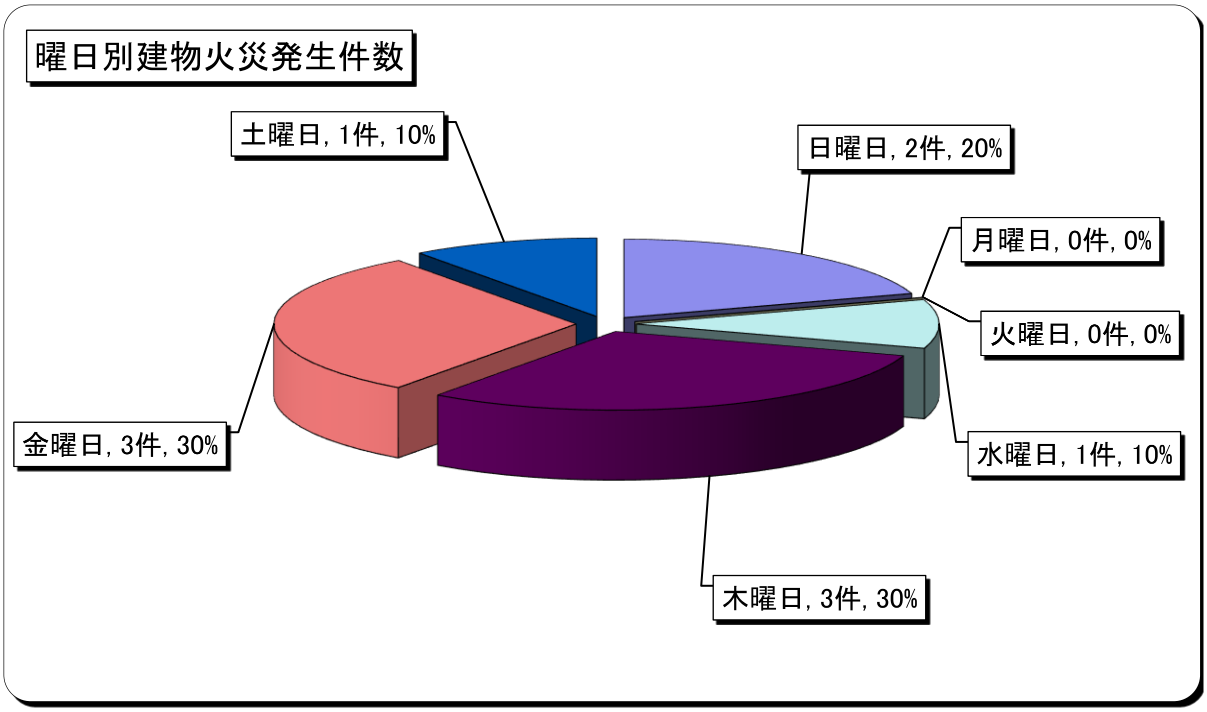
原因＼区分	火災件数(件)					損害額(千円)	焼損面積			負傷者(人)	死者(人)
	合計	建物	林野	車両	その他		建物床面積(㎡)	建物表面積(㎡)	林野(a)		
たばこ	1	1				4,131	29	2			
こんろ	0										
かまど	0										
風呂かまど	0										
炉	0										
焼却炉	0										
ストーブ	1	1				21,396	187	2		1	
こたつ	0										
ボイラー	0										
煙突・煙道	0										
排気管	0										
電気機器	1	1				10,719	147			1	
電気装置	0										
電灯・電話等の配線	0										
内燃機関	0										
配線器具	0										
火あそび	1				1						
マッチ・ライター	0										
たき火	2	2				19,503	250				
溶接機・切断機	0										
灯火	0										
衝突の火花	0										
取灰	0										
火入れ	5	1	2		2	1,161	33		8		
放火	3	1		1	1	367		6			1
放火の疑い	3	1	1		1	24	1		21		
その他	1				1	58					
不明・調査中	4	2			2	10,142	153				
合計	22	10	3	1	8	67,501	800	10	29	2	1

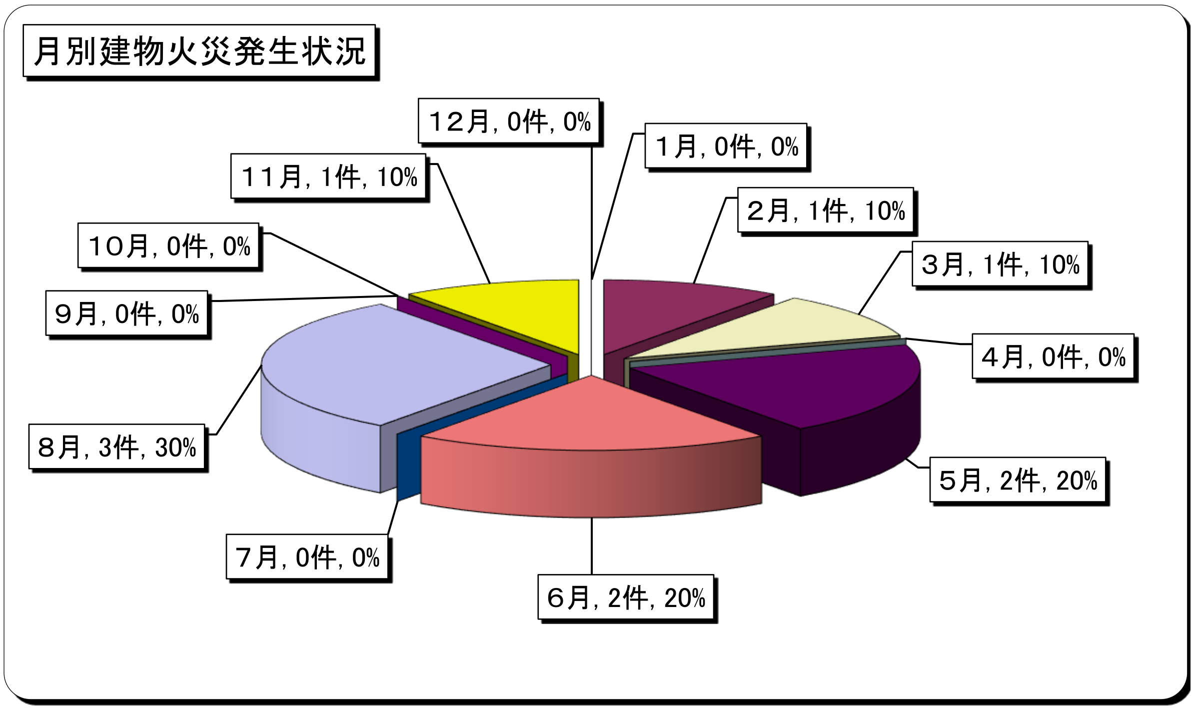


建物用途別火災発生状況

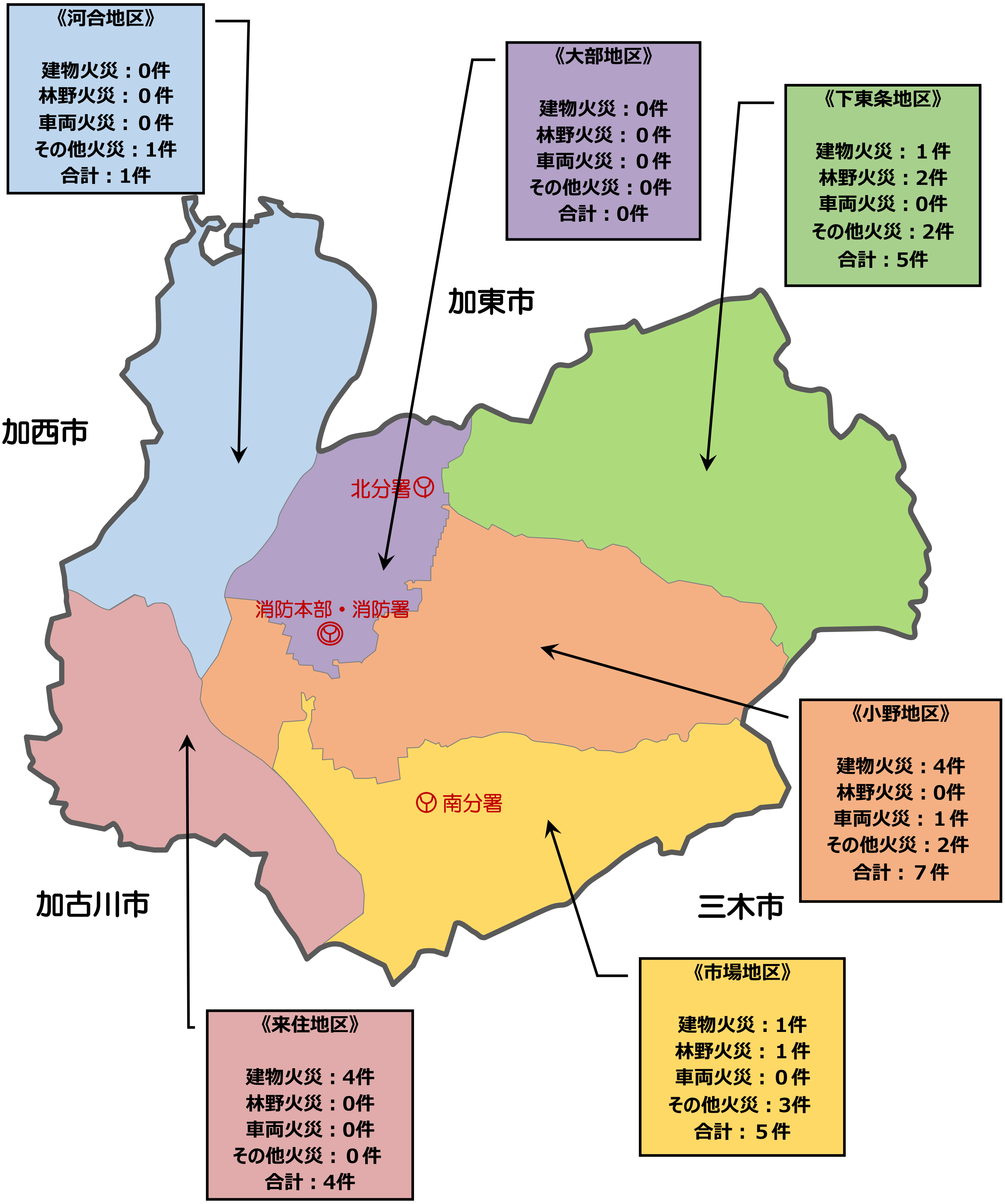
用　途　別		一般住宅	共同住宅	倉庫	工場・作業場	合　計
発生件数(件)		6	3	1	0	10
火災損害額（千円）		65,102	824	1,161	0	67,087
焼損面積	床面積(㎡)	732	35	33	0	800
	表面積(㎡)	4	6	0	0	10

その他





地区別火災発生状況全体図



消防水利状況

基準水利　　　　　　　　　　　　　　　（平成30年3月31日現在）

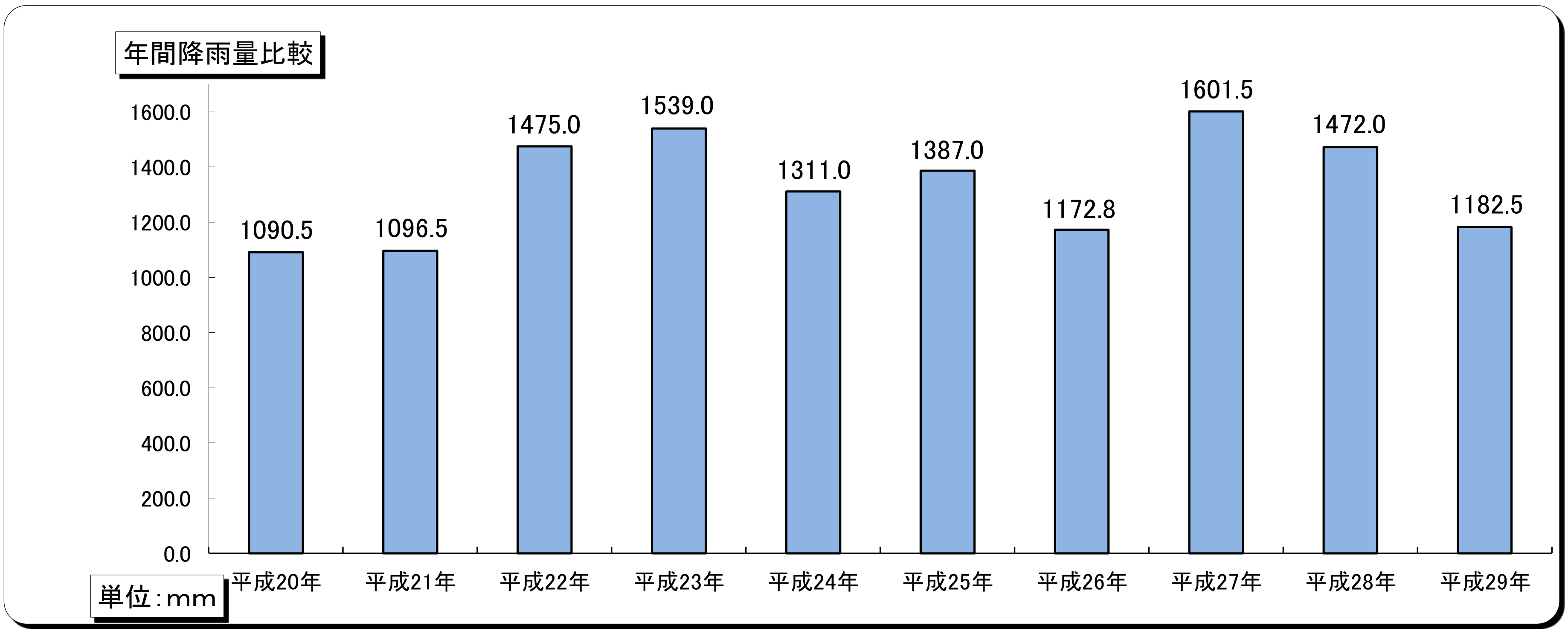
防火水槽	消火栓	合計
493	1,324	1,817

過去10年間の降雨量

（単位:mm）

月別 / 年別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計	年間平均
平成20年	57.5	39.5	98.0	137.0	153.5	100.5	77.0	111.5	151.5	87.5	48.5	28.5	1,090.5	90.9
平成21年	33.0	132.5	112.0	66.5	51.0	77.0	183.5	140.5	54.0	84.5	144.5	47.5	1,096.5	91.4
平成22年	24.0	113.0	149.0	210.0	172.0	270.5	156.5	34.5	126.5	143.0	11.0	65.0	1,475.0	122.9
平成23年	3.5	67.5	24.5	89.0	309.0	99.0	110.0	55.5	500.5	183.0	86.5	11.0	1,539.0	128.3
平成24年	27.0	80.5	141.5	118.0	37.5	229.5	216.0	53.0	145.0	77.0	91.5	94.5	1,311.0	109.3
平成25年	40.0	63.0	43.5	68.5	50.5	185.0	99.5	158.5	365.5	170.0	64.0	79.0	1,387.0	115.6
平成26年	28.5	40.0	135.5	74.8	79.0	61.0	73.0	306.5	48.0	190.0	60.0	76.5	1,172.8	97.7
平成27年	97.5	22.0	123.5	107.5	85.0	156.0	335.5	193.5	172.0	46.5	139.0	123.5	1,601.5	133.5
平成28年	46.5	72.0	71.5	160.5	108.5	257.5	102.5	86.0	357.0	53.5	68.5	88.0	1,472.0	122.7
平成29年	27.0	37.5	38.0	125.0	57.5	146.0	75.0	75.0	142.5	399.0	32.0	28.0	1,182.5	98.5

（薄い網掛け）は各年の最高降雨月を示す。　（濃い網掛け）は各年の最少降雨月を示す。



消防機械器具保有状況

（平成30年3月31日現在）
Ｎｏ．１

区分 / 品名		平成30年	平成29年	本　署	南分署	備　考
放水器具	６５㎜ホース	144	148	76	68	
	５０㎜ホース	192	193	133	59	
	４０㎜ホース	112	97	80	32	
	ホースカー	5	5	2	3	
	ホース背負い器	11	17	6	5	
	ホースバック	23	23	15	8	
	普通筒先	2	3	2	0	
	無反動筒先65㎜	7	11	4	3	
	無反動筒先50㎜	20	21	12	8	
	プロジェクトガン40㎜	9	8	7	2	
	クアドラフォグノズル	13	13	10	3	
	槍管そう	2	2	1	1	
	ロータリーノズル	1	1	1	0	
	ストレートノズル	7	6	4	3	
	放水砲	1	1	0	1	
	放水銃	2	2	1	1	
	分岐管(65→65)	5	6	2	3	
	〃　(65→40)	5	2	4	1	
	〃　(50→50)	7	8	3	4	
	〃　（65→50）	2	2	2	0	
	〃　(65・50マルチ)	7	8	5	2	
	集水器(65→65)	6	6	4	2	
	スタンドパイプ	10	11	3	7	
	ストップバルブ(65)	13	12	10	3	
	ストップバルブ(50)	8	6	6	2	
	差込式雄媒介	2	2	2	0	
	媒介(雄×雄)65-65	17	15	10	7	
	〃　(雄×雄)50-50	3	3	3	0	
	〃　(雌×雌)65-65	18	17	12	6	
	〃　(雌×雌)50-50	5	5	5	0	
	〃　(雌×雄)65-50	27	24	13	14	
	〃　(雌×雄)65-40	17	15	7	10	
	〃　(雌×雄)50-40	14	15	7	7	
	〃　(雌×雄)50-65	12	12	9	3	
	L型アダプタ	0	2	0	0	
	吸管結合中継金具	5	5	1	4	
	ロープ式吸管結合金具	7	7	4	3	
	消火栓キー	3	4	1	2	
	防火水槽キー	6	6	4	2	
	消火栓ハンドル	11	9	3	8	
	丸型消火栓ハンドル	13	10	4	9	

区分	品名	平成30年	平成29年	本署	南分署	備考
放水器具	吸管スパナ	23	21	13	10	
	ちりよけ籠	11	11	7	4	
	ディスクストレーナー	2	2	2	0	
	ストレーナー	19	19	7	12	
	まくら木	17	18	8	9	
	ラインプロポーショナー	9	8	5	4	
	低発泡ノズル	9	8	6	3	
	簡易発泡ノズル	1	1	0	1	
	中発泡器一式	2	2	2	0	
	高発泡器一式	3	3	1	2	
	排煙型高発泡装置	1	1	0	1	
	エアフォーム	5,860	5,940	40	5,820	
	アルコフォーム	80	160	40	40	
	A火災用泡原液	201	200	201	0	
	B火災用泡原液	226	400	226	0	
	ターボポンプ	1	1	1	0	
	可搬式動力ポンプ（B-3級）	3	1	1	2	
	可搬式動力ポンプ（B-2級）	1	1	1	0	
	可搬式動力ポンプ（C-1級）	3	3	1	2	
	高圧ポンプ	1	1	0	1	
	背負い式消火水のう	33	34	22	11	
	ウォーターチャージャー	3	3	1	2	
	ホースブリッジ	26	26	15	11	
	ホース応急バンド	30	28	12	18	
照明器具	投光器（三脚付）	9	9	7	2	
	水中投光器	17	16	11	6	
	信号器付灯光器用発電機	1	1	1	0	
	信号器付投光器三脚	2	2	2	0	
	信号器付投光器	2	2	2	0	
	合図灯	37	35	24	13	
	発電機	7	7	5	2	
	LEDライト	20	17	18	2	
	日光ライト	16	15	10	6	
	コードリール	20	22	15	5	
作業器具	とび口	23	16	20	3	
	バール	19	20	13	6	
	斧	4	4	3	1	
	剣先スコップ	5	6	4	1	
	かけや	4	5	3	1	
	鉄ハンマー	5	5	4	1	
	万能斧	27	28	20	7	
	ボルトクリッパー	10	10	7	3	
	パイプレンチ	3	3	2	1	
	防火用具一式	2	2	2	0	

Ｎｏ．３

区分／品名		平成30年	平成29年	本　署	南分署	備　考
作業器具	鋸	3	2	3	0	
	ナタ	2	3	1	1	
	カマ	2	2	2	0	
	電気ドリル	2	2	1	1	
	アーク溶接機	1	1	0	1	
	ガス溶断器	2	1	1	1	
	グラインダー	2	2	1	1	
	ディスクグラインダー	2	2	1	1	
	ガレージジャッキ	3	2	2	1	
	充電機	4	3	2	2	
	コンプレッサー	3	2	2	1	
	チェーンブロック	1	1	0	1	
	整備工具	4	3	3	1	
	万力	2	2	1	1	
	脚立	12	9	8	4	
	緊急用防災器具	1	2	1	0	
一般救助器具	鉤付はしご	9	6	8	1	
	二連梯子	0	0	0	0	
	三連梯子	6	6	4	2	
	ワイヤー梯子	1	1	1	0	
	空気式救助マット	1	1	1	0	
	シットハーネス	13	13	13	0	
	エバックハーネス	1	1	1	0	
	サバイバースリング	2	2	2	0	
	バスケット担架	4	4	3	1	
	吊り下げベルト	2	2	2	0	
	縛帯	1	1	1	0	
	簡易縛帯	3	3	2	1	
	平担架	3	3	2	1	
	スケッドストレッチャー	1	1	1	0	
	エッジローラー	2	2	2	0	
	エッジプロテクター	1	2	1	0	
	エイト環	5	5	3	2	
	マンホール救助器具	0	1	0	0	
	ベルトスリング	16	14	16	0	
	ステップチョーク	2	2	2	0	
	ウェッジ	8	8	8	0	
	ロックブロック	6	6	6	0	
	ジャッキ敷板	13	12	13	0	
	アリゾナボーテックス	1	1	1	0	
	電動コンビツール	1	1	1	0	
	油圧ホース ５ｍ	4	2	4	0	
	張力計	3	2	3	0	

Ｎｏ．４

区分 / 品名		平成30年	平成29年	本署	南分署	備考
重量物排除器具	チルホール一式	4	4	4	0	
	ポートパワー	1	1	1	0	
	プランジャーラム	1	1	1	0	
	スプレッダー	2	1	2	0	
	ハンドポンプ	1	1	1	0	
	リフトバック	5	5	5	0	
	ゴージャック	4	4	4	0	
	ラムサポート	1	1	1	0	
	エンジン式油圧ポンプ	2	1	2	0	
	ホースリール	1	1	1	0	
切断器具	エンジンカッター	5	5	4	1	
	チェンソー	6	6	4	2	
	アークエアー	1	1	1	0	
	油圧カッター	2	1	2	0	
	油圧ミニカッター	1	1	1	0	
	ペダルカッター	0	0	0	0	
	充電式電動レシプロソー	1	1	1	0	
	フットポンプ	0	0	0	0	
	空気鋸	1	1	1	0	
	電動ソー	1	1	1	0	
	救助はさみ	6	5	5	1	
破壊器具	削岩機	2	2	2	0	
	ストライカー	2	2	1	1	
	ハンマードリル	1	1	1	0	
	電動ハンマードリル	2	2	2	0	
	エンジン式ハンマードリル	1	1	1	0	
	ウインドポンチ	6	6	5	1	
測定器具	火災原因調査用品	9	10	5	4	
	熱画像直視装置	2	2	1	1	
	非接触温度計	1	2	1	0	
	可燃性ガス測定器	2	3	1	1	
	有毒ガス測定器	2	2	2	0	
	放射能測定器	1	1	1	0	
	放射線量計	5	5	5	0	
	検電器	2	2	2	0	
保安器具	空気呼吸器	31	27	25	6	
	酸素呼吸器	10	10	5	5	
	酸素呼吸器用ボンベ	22	22	13	9	
	簡易呼吸器	2	2	2	0	
	テンペストブロアー	2	2	1	1	
	送排風機	1	1	1	0	
	耐電服	4	10	4	0	
	耐電ブーツ	4	6	4	0	

	区分 / 品名	平成30年	平成29年	本　署	南分署	備　考
保安器具	耐電手袋	16	18	13	3	
	夜光チョッキ（LED）	37	29	28	9	
	エアバックカバー	5	4	4	1	
	安全帯	27	23	21	6	
	携帯警報器	14	10	10	4	
	耐熱服	7	7	2	5	
	防毒服	5	5	0	5	
	化学防護服	8	8	8	0	
	放射線防護服	2	2	2	0	
	防毒マスク	23	23	17	6	
水難器具	救命用ボート	4	4	2	2	
	船外機	3	3	2	1	
	救命浮輪	7	7	4	3	
	スローバック	6	6	5	1	
	救命胴衣	112	107	79	33	
	救命索発射銃	2	2	1	1	
	レスキューMAX	1	1	1	0	
	ファイバースコープ	2	2	2	0	
	ウエットスーツ・３点セット	17	17	17	0	
	ドライスーツ	4	4	4	0	
	BCジャケット・レギュレター	10	8	10	0	
	ジャックナイフ	8	8	8	0	
	メタリコンタンク	12	10	12	0	
	魚群探知器	1	1	1	0	
その他の器具	山岳救助資機材一式	1	1	1	0	
	誘導避難確認セット	1	2	1	0	
	B対応セット	18	10	18	0	
	応急処置用セット	0	1	0	0	
	緩降機	2	2	2	0	
	ロールグリス	1	1	1	0	
	エスケープテックシステム	5	5	5	0	
	火花遮断シート	2	2	2	0	
	防水シート	4	2	4	0	
	ロープ緩降機	0	0	0	0	
	ホース洗浄器	2	2	1	1	
	矢印表示板	5	5	3	2	
	携帯拡声器	10	11	10	0	
	折り畳み式コーン	11	10	8	3	
	ブースターケーブル	5	5	4	1	
	布水槽	3	3	2	1	
	オイルフェンス	5	5	3	2	
	油吸着マット（枚）	399	331	222	177	
	訓練用マット	7	7	6	1	
	訓練用ネット	1	1	1	0	

消防車両一覧表

（平成30年3月31日現在）

種別		車名	型式	年式	排気量（ℓ）	出力(PS)	総重量（Kg）	ポンプ性能	消防無線（呼出名称）	購入年月日
消防本部（消防署）	化学車（Ⅱ型）	日野	SDG-GX7JGAA改	H29	6.40	220	11,370	A－２級	おのしょう１	平成29年３月
	タンク車（水Ⅰ-A型）	日野	BDG-GX7JGWA改	H20	6.40	220	9,540	A－2級 小型ポンプC－１級積載	おのしょう２	平成20年２月
	ポンプ積載車	日産	ＰKG-SZ5Ｆ24	H23	2.95	110	3,610	小型ポンプB－２級積載	おのしょう３	平成23年9月
	先端屈折式はしご付消防自動車	日野	QDG-PR1APEF	H28	8.86	380	20,000		おのしょう４	平成28年4月
	救助工作車（Ⅱ型）	日野	ＳＤＧ－ＧＸ７ＪＧＡＡ改	H27	6.40	220	11,230		おのしょう５	平成27年2月
	資機材搬送車	いすゞ	ＰＢ－ＮＰＳ81ＡＲ	H16	4.77	130	5,545		おのしょう21	平成16年12月
	指揮広報車	トヨタ	KD－KZH116G	H10	2.98	130	2,570		おのしょう22	平成10年７月
	査察車	スズキ	DBA－MH23S	H23	0.65	54	1,030		おのしょう23	平成23年５月
	軽四資機材積載車	三菱	GBD－U62T	H25	0.65	48	1,250		おのしょう25	平成25年7月
	高規格救急車	トヨタ	ＣＢＦ－ＴＲH226S	H19	2.69	151	3,235		おのしょうきゅうきゅう１	平成19年2月
	高規格救急車	トヨタ	ＣＢＦ－ＴＲH226S	H22	2.69	151	3,205		おのしょうきゅうきゅう2	平成22年2月
	高規格救急車	トヨタ	ＣＢＦ－ＴＲH226S	H29	2.69	151	3,195		おのしょう90	平成29年３月
南分署	タンク車（水Ⅱ型）	日野	ＰＫ－ＦＥ8ＪＧＦＡ改	H17	7.68	235	10,720	A－１級 小型ポンプC－１級積載	おのしょう30	平成17年1月
	軽広報車	ダイハツ	LE-S320V	H19	0.65	45	1,360		おのしょう24	平成19年10月
	水槽車	日野	QDG-ＦＲ1APEA	H28	8.86	380	21,905	A－２級	おのしょう31	平成28年9月
	高規格救急車	トヨタ	ＣＢＦ－ＴＲH226S	H24	2.69	151	3,215		おのしょうきゅうきゅう3	平成24年3月

消防署出動状況

平成29年中

区分＼出動種別	火災	救急業務	救助業務	風水害の災害	演習訓練	広報・訓練指導	警防調査	特別警戒	捜索	その他	うちいたずら火災等の誤報・誤認	合計
出動回数	22	2,260	43	30	2	448	129	8	0	185	1	3,127
前年回数	20	2,358	45	14	5	331	148	6	4	204	0	3,135
出動延人員	296	6,988	385	93	47	795	293	16	0	854	14	9,767
前年延人員	243	7,269	453	40	64	735	438	10	35	611	0	9,898

火災出動回数は、事後聞知件数を含む。

小野市火災予防条例に関する届け出状況

平成29年中

① 火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する恐れのある行為

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	58	12	3	0	4	1	6	8	1	6	12	17	128

② 煙火（がん具用煙火を除く）の打ち上げ又は仕掛け

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	0	0	0	0	0	1	3	1	0	0	0	0	5

③ 劇場等以外の建築物その他の工作物における劇場、映画その他の開催

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④ 水道の断水又は減水

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑤ 消防隊の通行その他消火活動に支障をおよぼす恐れのある道路工事

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	8	6	6	6	12	8	10	9	7	8	4	3	87

⑥ 祭礼、縁日、花火大会、展示会その他多数の者の集合する催しに際して露店等を開設する場合

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
届出件数	0	1	1	0	1	2	3	2	0	1	1	1	13

救 急

平成２９年救急概要

平成２９年中の救急出場件数は２，２６０件、搬送人員は２，１０９人で、昨年と比較すると、出場件数では９８件減少、搬送人員では６９人減少しており、市民の約２１人に１人が救急車を利用したことになります。

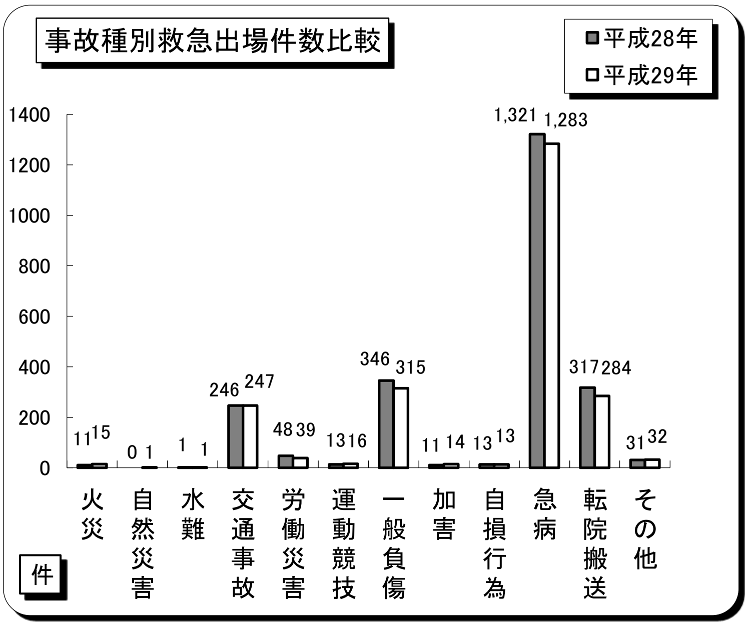
また、一日の平均出場件数は約６．２件となり、小野市内の救急車の平均現場到着時間は、１１９番入電からの通報時間も含めて平均で約７．３分となっています。

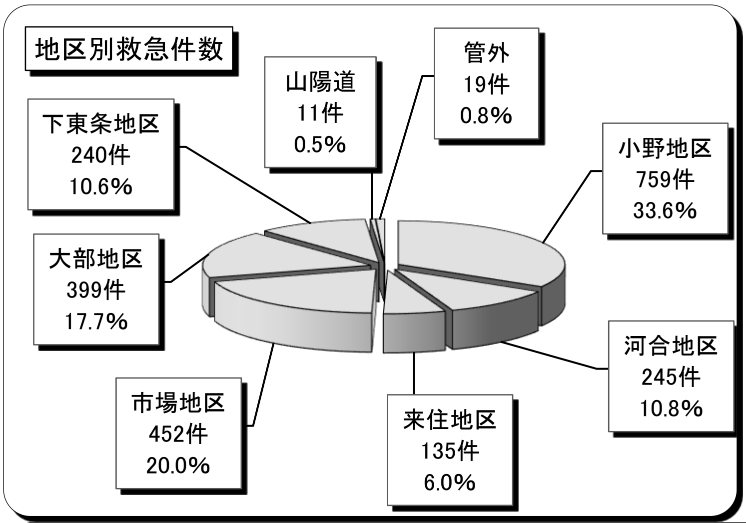
救急出場件数

平成２９年中、２，２６０件の救急出場件数の事故種別による内訳は、急病が１，２８３件と半数以上を占め、全体の約５７％となります。次いで、一般負傷の３１５件（約１４％）、転院搬送の２８４件（約１３％）、交通事故の２４７件（約１１％）となっています。

昨年より増加しているのは、火災４件、運動競技３件、加害３件、自然災害１件、交通事故１件、その他１件で、逆に減少しているのが、急病３８件、転院搬送３３件、一般負傷３１件、労働災害９件です。

なお、水難と自損行為については、昨年と変わらず同じ件数となっています。

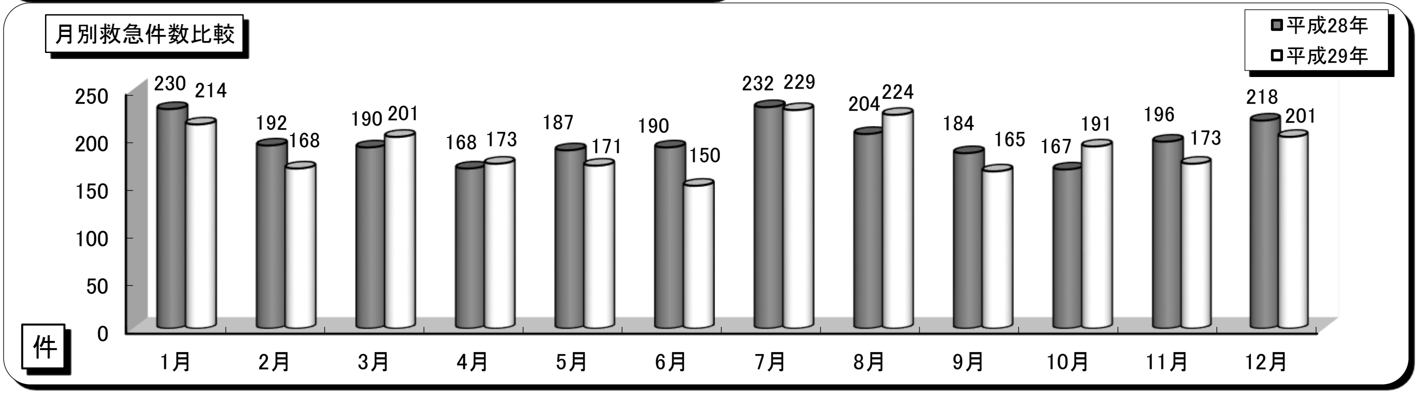




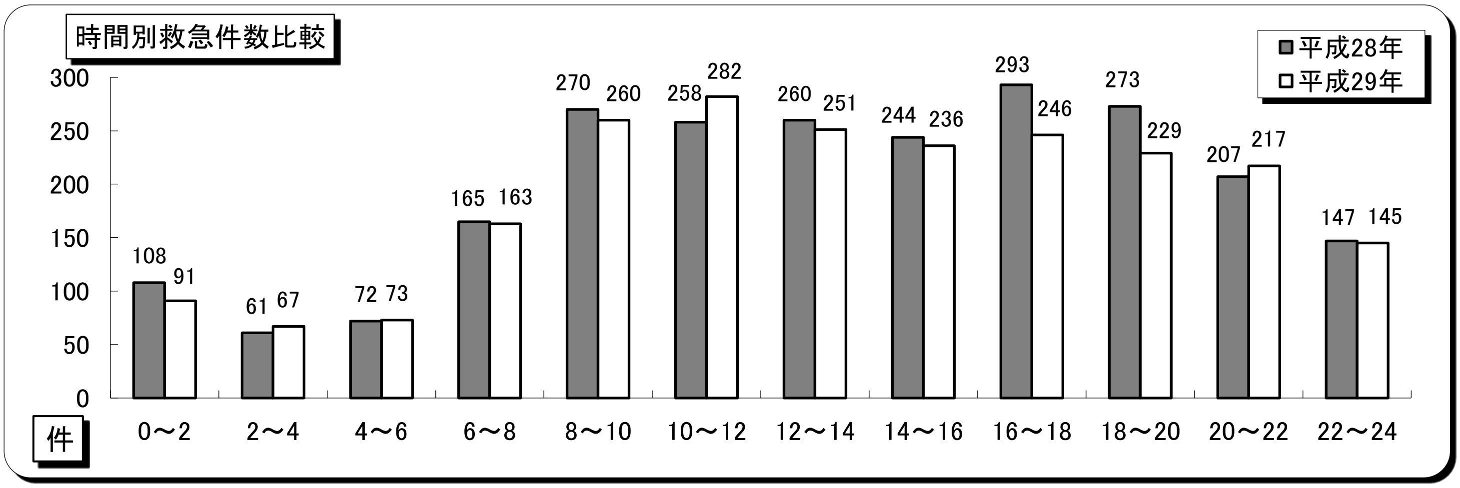
地区別救急概要

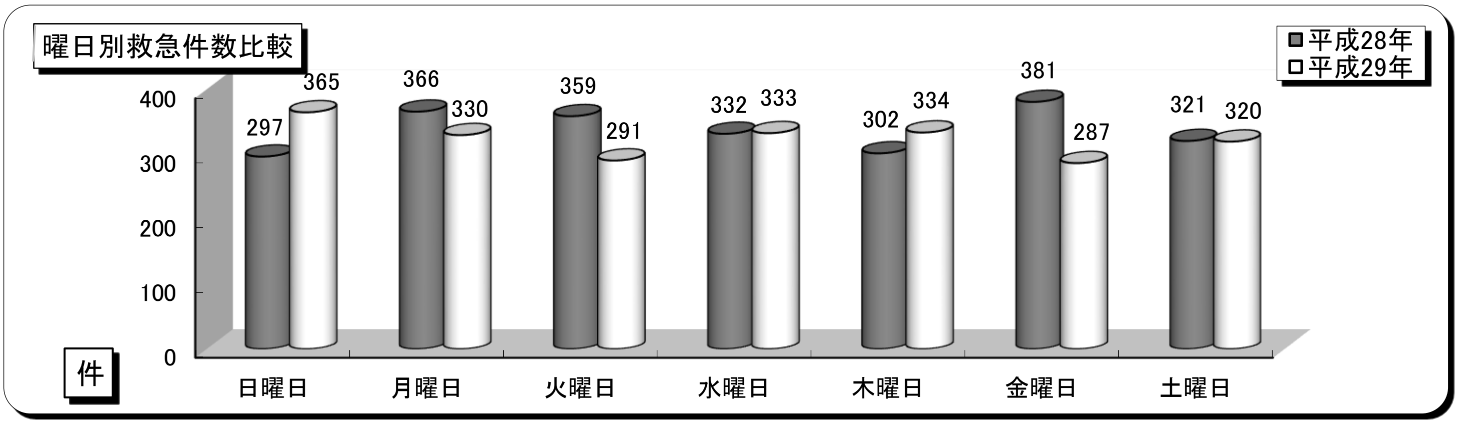
救急出場件数を地区別にみると、小野地区が７５９件で全体の３３．６％を占め､次いで市場地区が４５２件、大部地区が３９９件、河合地区が２４５件、下東条地区が２４０件、来住地区が１３５件、その他（山陽道・管外）が３０件となっています。

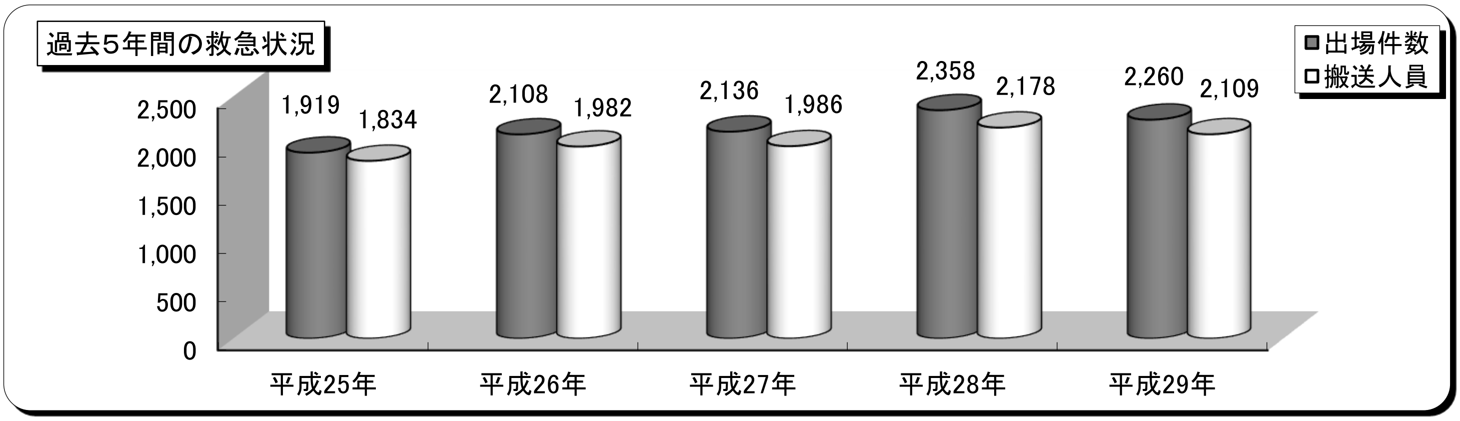
また、下の表のとおり、月別の救急出場件数は、７月の２２９件が最高で逆に最少は６月の１５０件となっており、１ヶ月平均では約１８８件となっています。



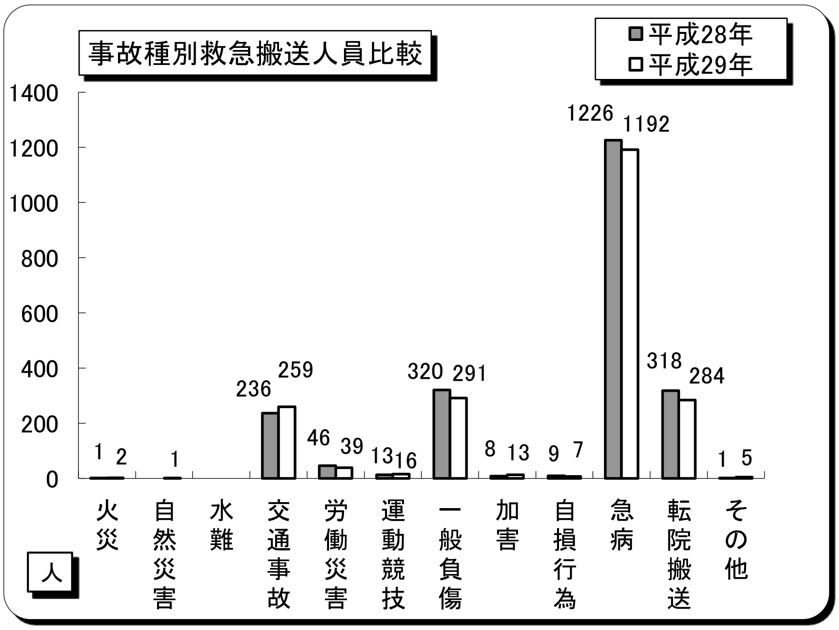
救急概要・搬送人員状況







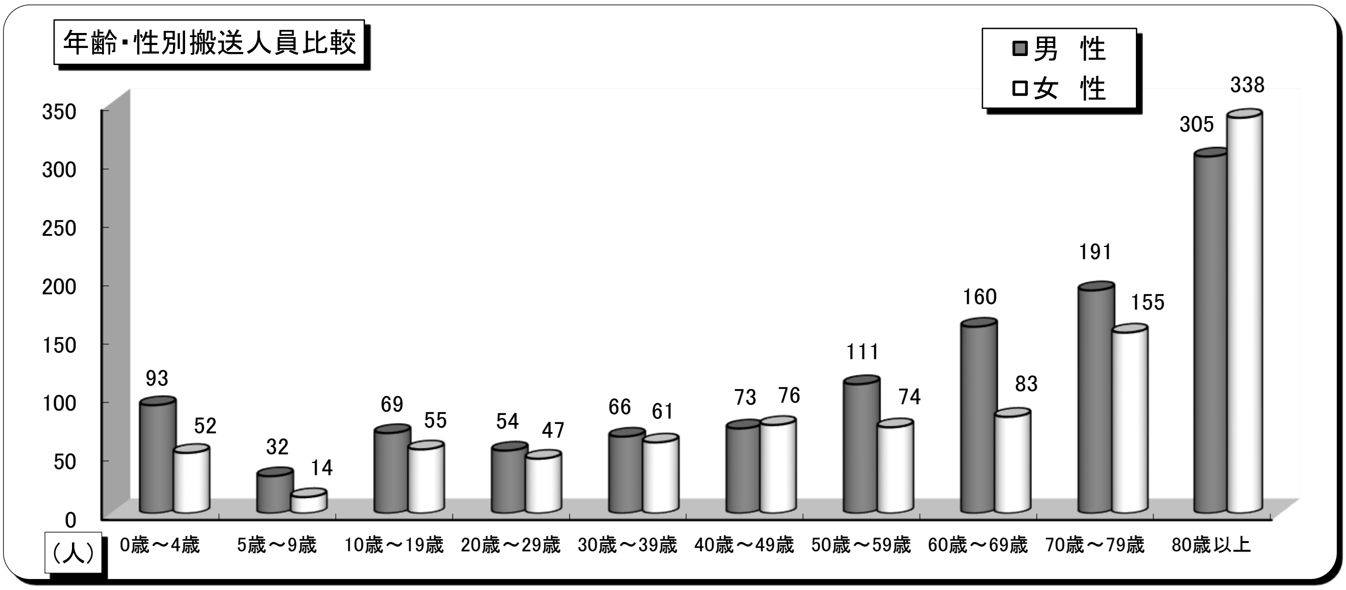
時間帯別でみると、１０時〜１２時が出場のピークとなっており、曜日別では日曜日が最も多く出場しています。
性別をみると男性が１，１５４人で、女性が９５５人となっています。
年齢別にみると、６５歳以上の方が１，１３６人で全体の約５４％を占めています。

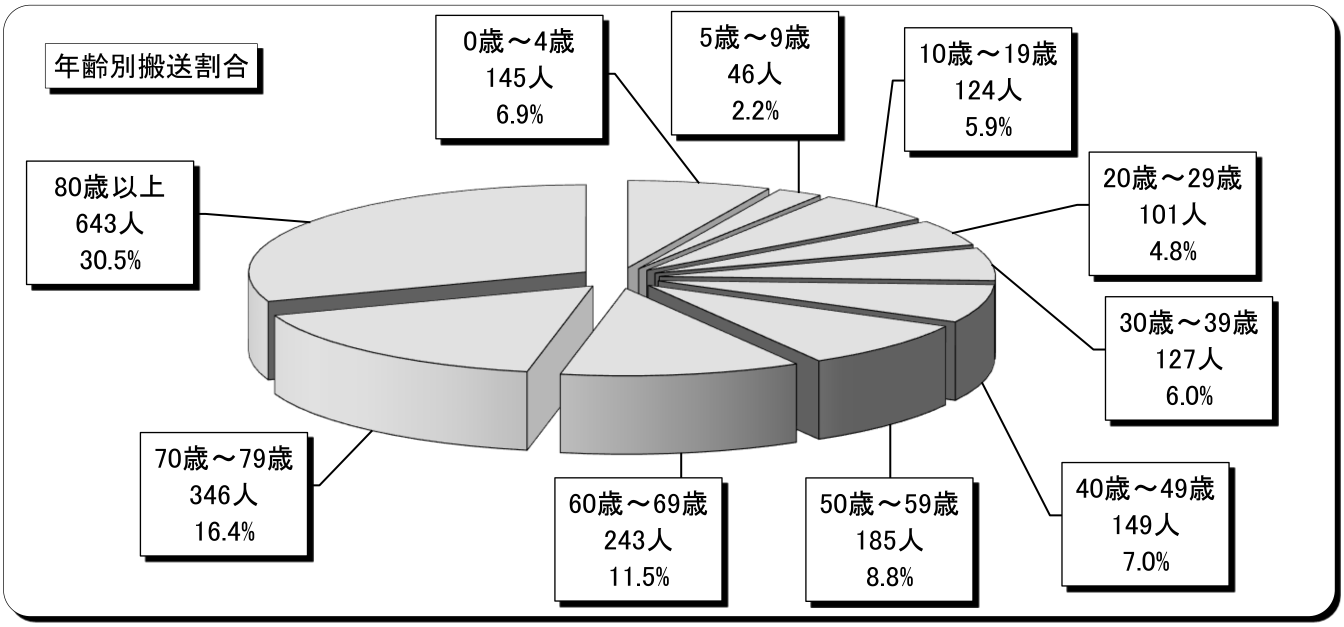


年齢・性別搬送人員比較

（単位：人）

年齢別＼性別	平成29年 男性	平成29年 女性	平成29年 合計	平成28年 男性	平成28年 女性	平成28年 合計	昨年度比較 男性	昨年度比較 女性	昨年度比較 合計
0歳～4歳	93	52	145	123	61	184	-30	-9	-39
5歳～9歳	32	14	46	31	28	59	1	-14	-13
10歳～19歳	69	55	124	68	40	108	1	15	16
20歳～29歳	54	47	101	45	63	108	9	-16	-7
30歳～39歳	66	61	127	67	63	130	-1	-2	-3
40歳～49歳	73	76	149	82	63	145	-9	13	4
50歳～59歳	111	74	185	111	49	160	0	25	25
60歳～69歳	160	83	243	172	122	294	-12	-39	-51
70歳～79歳	191	155	346	221	160	381	-30	-5	-35
80歳以上	305	338	643	286	323	609	19	15	34
合　計	1, 154	955	2, 109	1, 206	972	2, 178	-52	-17	-69

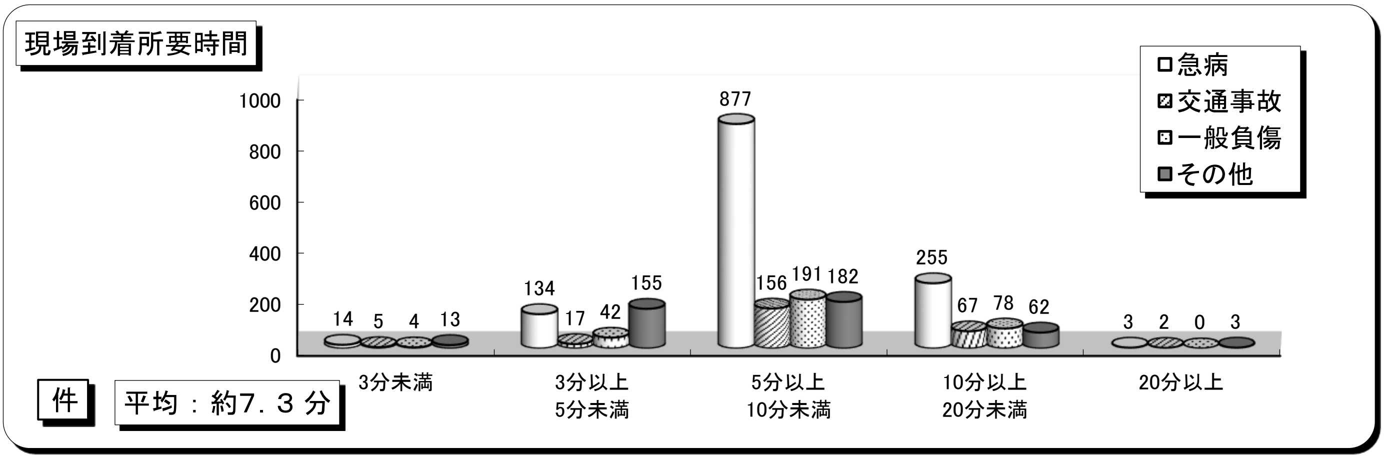


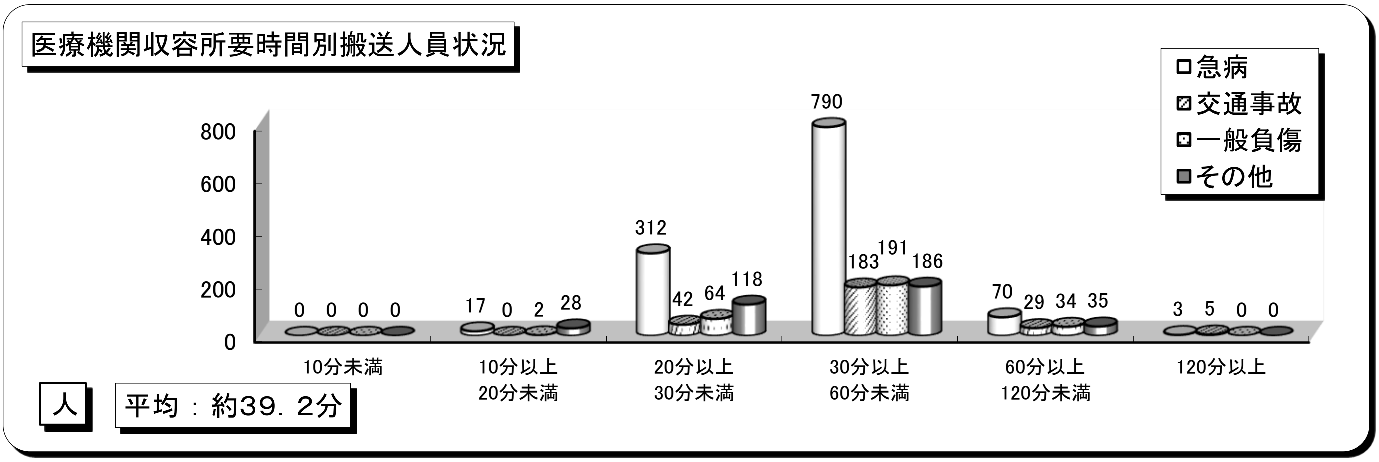


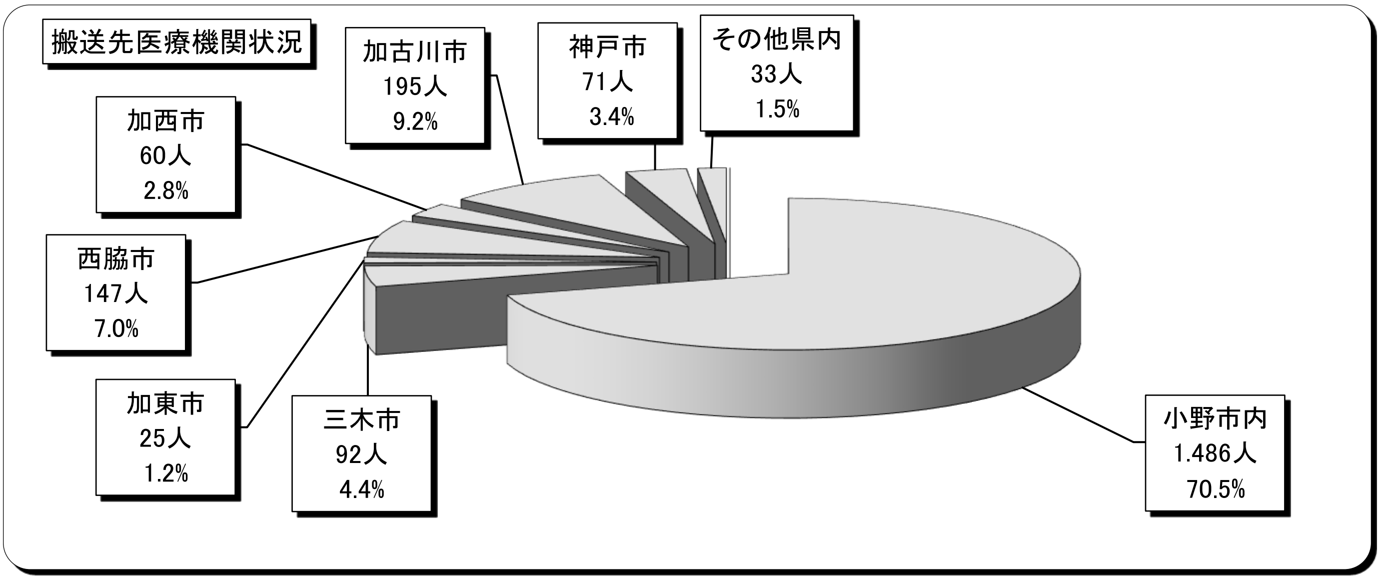
救急所要時間状況

救急隊が現場到着に要した時間は、１１９番の入電から通報時間も含めて平均で約７．３分、医療機関へ搬送されるまでの所要時間は平均で約３９．２分を要しています。

傷病者が搬送された医療機関を地域別にみると、小野市内が１，４８６人で全体の７０．５％を占め、次いで加古川市への１９５人、西脇市へ１４７人、三木市へ９２人となっています。







事故種別でみる地域別搬送先医療機関の搬送傷病者数

（単位：人）

搬送地別＼事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他：転院搬送	その他：その他	合計
小野市内	1	1		164	21	11	195	7	4	947	133	2	1,486
三木市				16	1	1	16	1	1	33	21	2	92
加東市				1		1	5			13	5		25
西脇市				19	4		32	2		67	22	1	147
加西市				7	1		7			34	11		60
加古川市	1			40	9	2	25	3	2	66	47		195
神戸市				8	1		8			17	37		71
その他県内				4	2	1	3			15	8		33
県外													0
合計	2	1	0	259	39	16	291	13	7	1,192	284	5	2,109

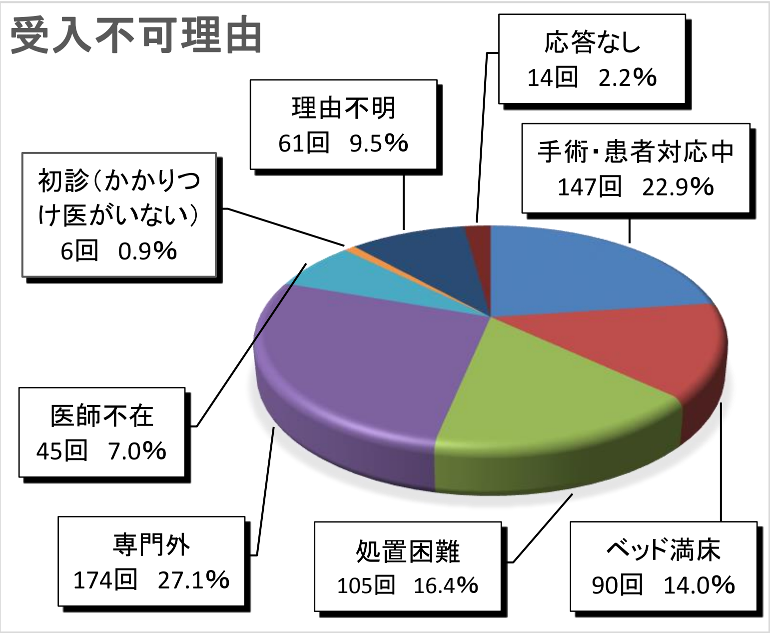
急病件数に対する過去５年間の比較

事故種別の中で最も多いのは急病です。

昨年と比較して件数は３８件、搬送人員は３４人減少しています。

区分＼年別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
急病件数（件）	1,148	1,249	1,221	1,321	1,283
全件に対する構成比	59.8%	59.3%	57.2%	56.0%	56.8%
搬送人員（人）	1,092	1,161	1,134	1,226	1,192
全搬送人員に対する構成比	59.5%	58.6%	57.1%	56.3%	56.5%

医療機関平均交渉回数・平均交渉時間・受入不可理由



１件の救急事案で医療機関に受入交渉した回数は１．３件で、平均交渉時間は約４．４分かかっています。

また、１つの事案で８件の受入不可となったものが２件ありました。

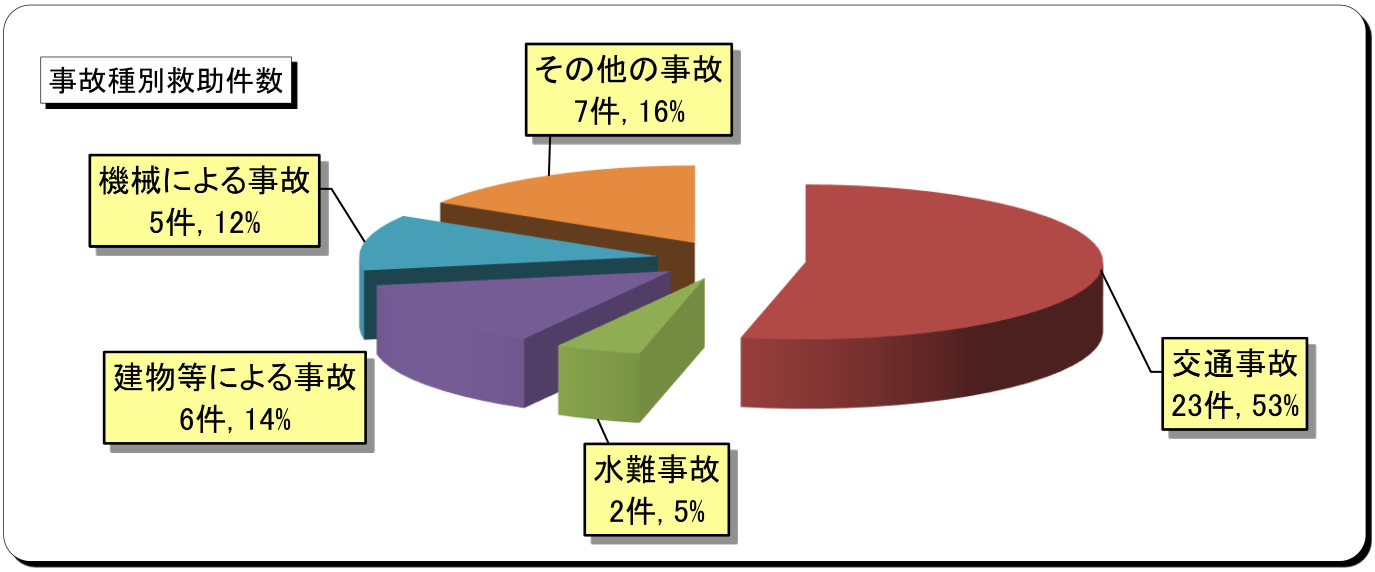
なお、全体を通して受入不可理由の一番多いのは専門外の１７４回、次いで手術中・患者対応中の１４７回となっています。

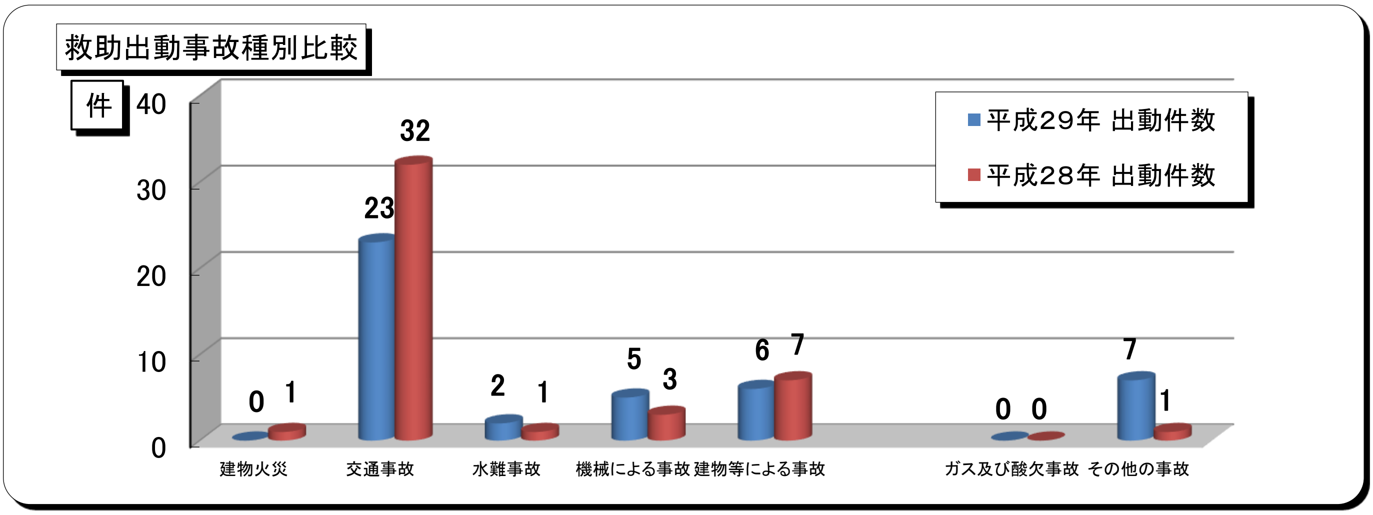
救　助

平成２９年　救助概要

平成２９年中における救助活動の状況は、救助出動件数４３件（対前年比２件減）、救助活動件数１８件（対前年比増減なし）、このうち救助人員数（救助された人）３２人（対前年比１１名増）となっています。
　事故種別ごとの救助出動件数の内訳は、「建物火災」０件（対前年比１件減）、「交通事故」２３件（対前年比９件減）、「水難事故」２件（対前年比１件増）、「機械による事故」５件（対前年比２件増）、「建物等による事故」６件（対前年比１件減）、「その他の事故」７件（対前年比６件増）となっています。ガス及び酸欠事故は昨年同様発生していません。
　事故種別ごとの救助活動件数の内訳は、多い順から、「交通事故」７件、「機械による事故」５件、「建物等による事故」３件、「その他の事故」２件、「水難事故」１件となっています。

区分／事故種別	平成29年			平成28年			前年比較		
	出動件数（件）	活動件数（件）	救助人員（人）	出動件数（件）	活動件数（件）	救助人員（人）	出動件数（件）	活動件数（件）	救助人員（人）
建物火災	0	0	0	1	1	2	−1	−1	−2
交通事故	23	7	21	32	11	13	−9	−4	8
水難事故	2	1	1	1	1	1	1	0	0
機械による事故	5	5	5	3	1	1	2	4	4
建物等による事故	6	3	3	7	3	3	−1	0	0
ガス及び酸欠事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事故	7	2	2	1	1	1	6	1	1
合　計	43	18	32	45	18	21	−2	0	11



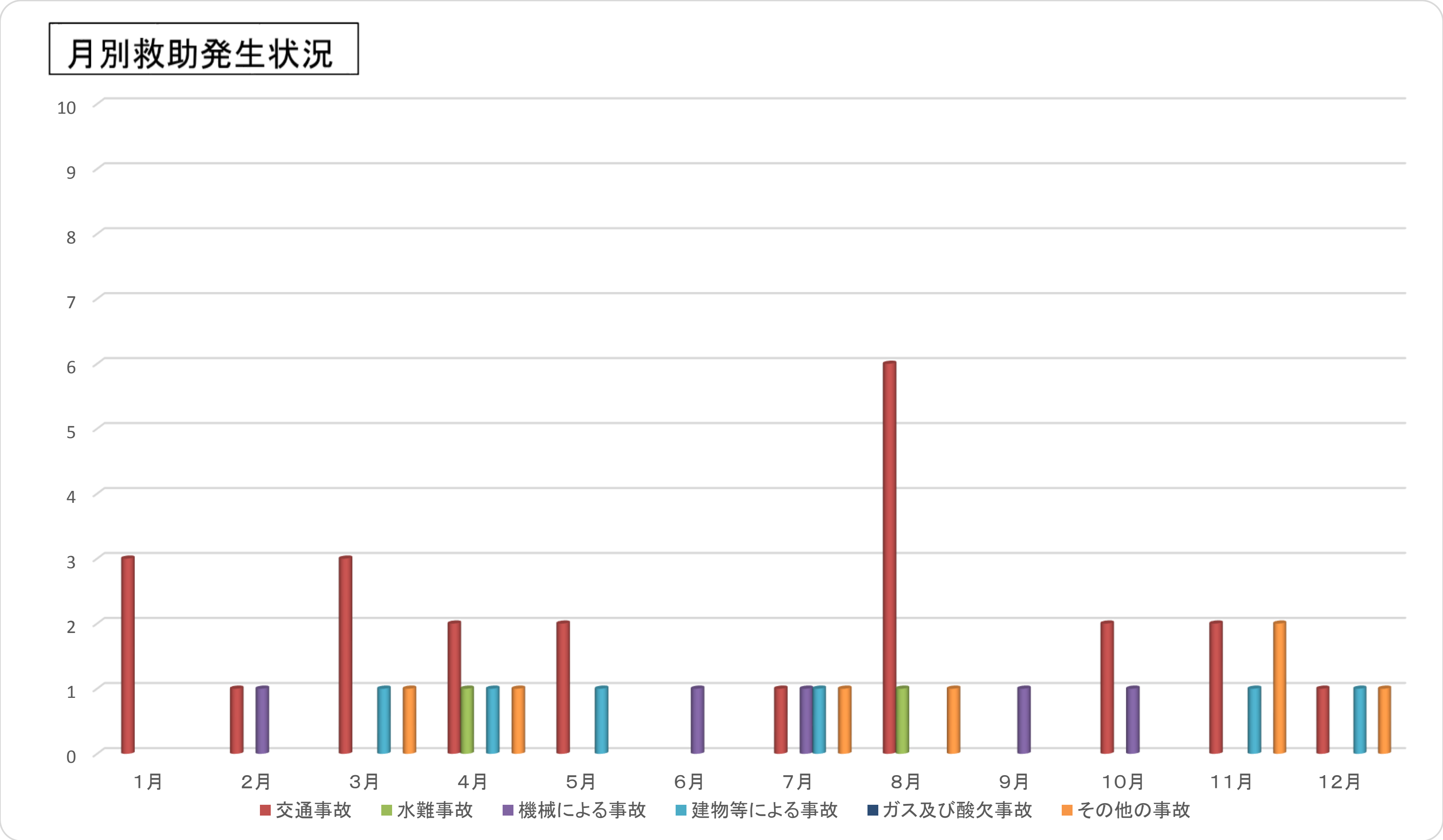


救助状況前年比較

区分 ＼ 年別		平成29年			平成28年			前年比較		
		本　署	南分署	合　計	本　署	南分署	合　計	本　署	南分署	合　計
救助件数(件)	合　　計	32	11	43	29	16	45	3	-5	-2
	建物火災	0	0	0	0	1	1	0	-1	-1
	交通事故	17	6	23	19	13	32	-2	-7	-9
	水難事故	1	1	2	1	0	1	0	1	1
	機械による事故	3	2	5	2	1	3	1	1	2
	建物等による事故	5	1	6	6	1	7	-1	0	-1
	ガス及び酸欠事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の事故	6	1	7	1	0	1	5	1	6
要救助者数		15	17	32	12	9	21	3	8	11
出動人員		252	128	380	347	77	424	-95	51	-44

月別救助発生状況

区分 ＼ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
救助件数(件)	建物火災													0
	交通事故	3	1	3	2	2		1	6		2	2	1	23
	水難事故				1				1					2
	機械による事故		1				1	1		1	1			5
	建物等による事故			1	1	1		1				1	1	6
	ガス及び酸欠事故													0
	その他の事故			1	1			1	1			2	1	7
	合計	3	2	5	5	3	1	4	8	1	3	5	3	43



時間別救助発生状況

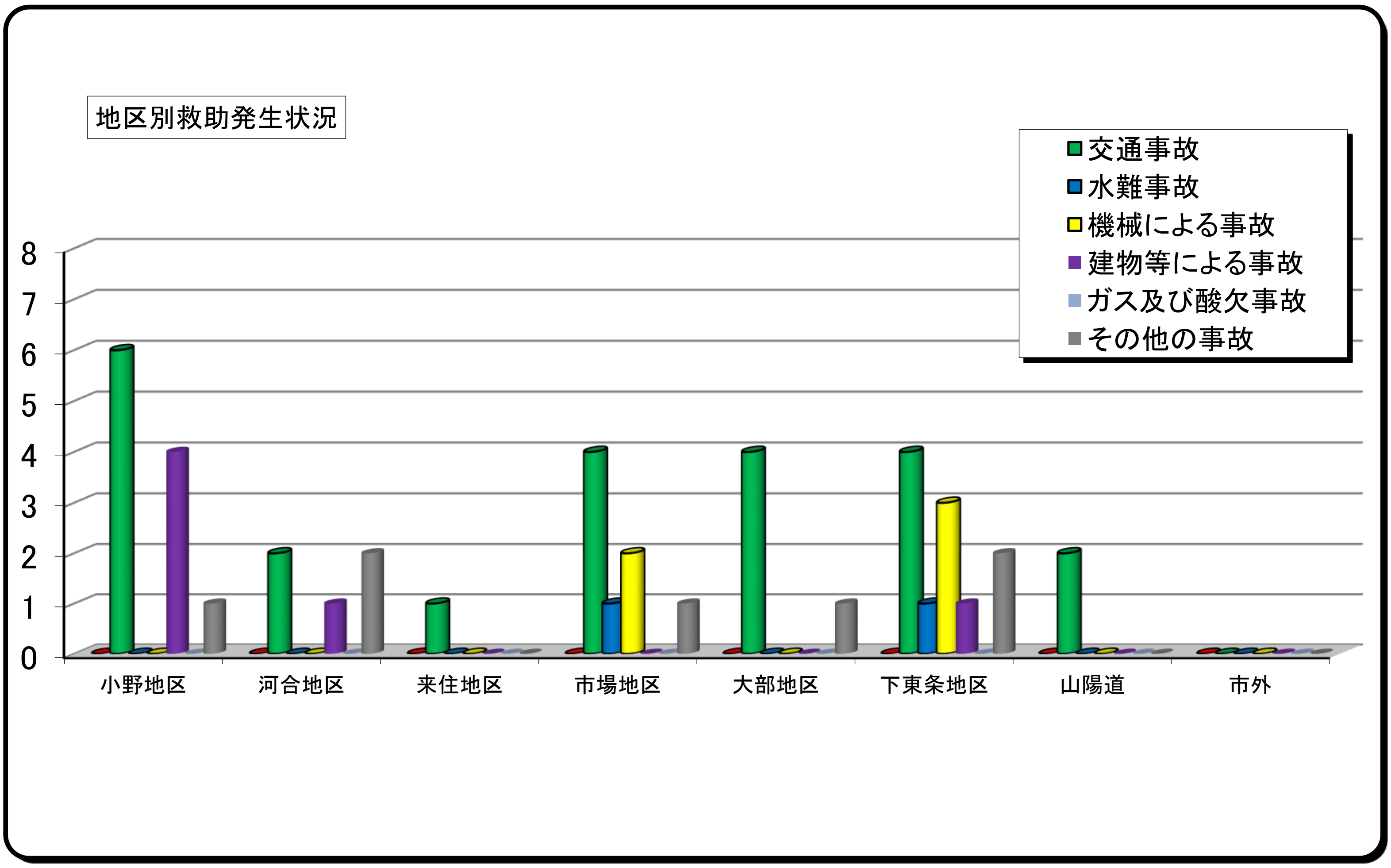
時間別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	救助種別 火災	交通	水難	機械	建物	ガス	その他	合計
0時～1時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
1時～2時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2時～3時	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
3時～4時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4時～5時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5時～6時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6時～7時	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
7時～8時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
8時～9時	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	4
9時～10時	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	1	4
10時～11時	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
11時～12時	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2
12時～13時	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	4
13時～14時	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	2
14時～15時	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	4
15時～16時	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
16時～17時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	2
17時～18時	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	1	5
18時～19時	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
19時～20時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
20時～21時	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
21時～22時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22時～23時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23時～24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不　明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	3	2	5	5	3	1	4	8	1	3	5	3	0	23	2	5	6	0	7	43

曜日別救助発生状況

曜日別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	救助種別 火災	交通	水難	機械	建物	ガス	その他	合計
日曜日	1	0	2	0	0	0	1	2	1	0	0	1	0	4	0	2	0	0	2	8
月曜日	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	1	5
火曜日	0	1	0	0	2	0	0	1	0	2	0	1	0	3	1	2	1	0	0	7
水曜日	1	1	2	1	1	1	1	2	0	0	1	0	0	6	0	1	2	0	2	11
木曜日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金曜日	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	2	0	0	5	0	0	1	0	1	7
土曜日	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3	1	0	0	0	1	5
不　明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	3	2	5	5	3	1	4	8	1	3	5	3	0	23	2	5	6	0	7	43

地区別救助発生状況

種　別＼地区別	小野地区	河合地区	来住地区	市場地区	大部地区	下東条地区	山陽道	市外	合　計
建物火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故	6	2	1	4	4	4	2	0	23
水難事故	0	0	0	1	0	1	0	0	2
機械による事故	0	0	0	2	0	3	0	0	5
建物等による事故	4	1	0	0	0	1	0	0	6
ガス及び酸欠事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事故	1	2	0	1	1	2	0	0	7
件数合計	11	5	1	8	5	11	2	0	43



地区別救助発生状況全体図

《河合地区》

交通事故：2件
建物等による事故：１件
その他の事故：２件
合計：5件

《大部地区》

交通事故：４件
その他の事故：1件
合計：5件

《下東条地区》

交通事故：4件
水難事故：1件
機械による事故：3件
建物等による事故：１件
その他の事故：2件
合計：11件

《小野地区》

交通事故：6件
建物等による事故：4件
その他の事故：１件
合計：11件

《来住地区》

交通事故：１件
合計：１件

《市場地区》

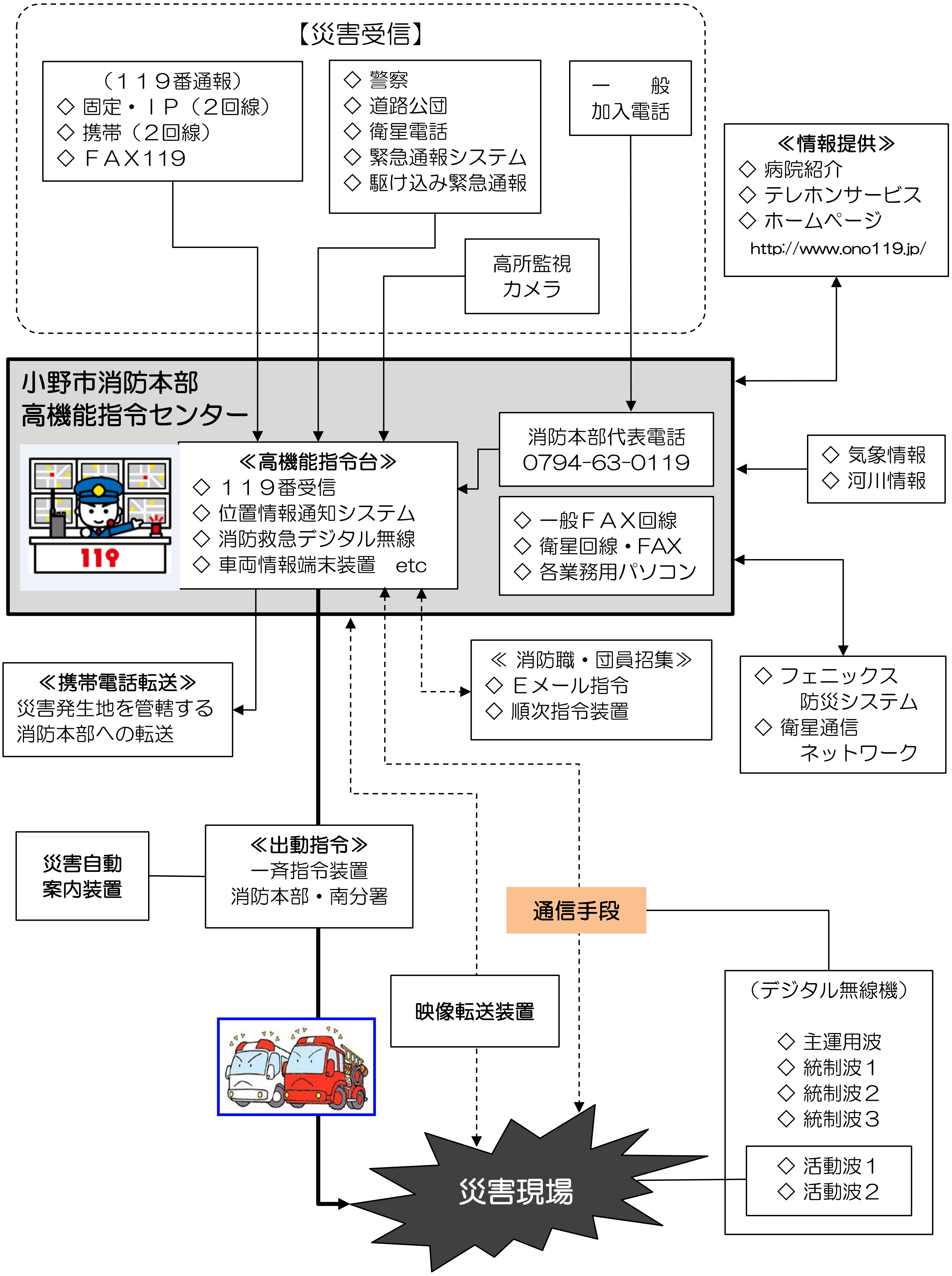
交通事故：4件
水難事故：1件
機械による事故：2件
その他の事故：1件
合計：8件

《山陽道》

交通事故：2件
合計2件

指　令

消防通信系統図


【災害受信】
（１１９番通報）
◇ 固定・ＩＰ（２回線）
◇ 携帯（２回線）
◇ ＦＡＸ119
◇ 警察
◇ 道路公団
◇ 衛星電話
◇ 緊急通報システム
◇ 駆け込み緊急通報
一　般
加入電話
高所監視
カメラ
≪情報提供≫
◇ 病院紹介
◇ テレホンサービス
◇ ホームページ
http://www.ono119.jp/
小野市消防本部
高機能指令センター
119
≪高機能指令台≫
◇ １１９番受信
◇ 位置情報通知システム
◇ 消防救急デジタル無線
◇ 車両情報端末装置　etc
消防本部代表電話
0794-63-0119
◇ 一般ＦＡＸ回線
◇ 衛星回線・FAX
◇ 各業務用パソコン
◇ 気象情報
◇ 河川情報
≪携帯電話転送≫
災害発生地を管轄する
消防本部への転送
≪ 消防職・団員招集≫
◇ Ｅメール指令
◇ 順次指令装置
◇ フェニックス
防災システム
◇ 衛星通信
ネットワーク
災害自動
案内装置
≪出動指令≫
一斉指令装置
消防本部・南分署
通信手段
映像転送装置
（デジタル無線機）
◇ 主運用波
◇ 統制波１
◇ 統制波２
◇ 統制波３
◇ 活動波１
◇ 活動波２
災害現場

１１９番通報状況

平成29年中の総受信件数は、7，629件で前年（8，160件）より531件の減少で、1日平均21件となり、市民約6人に1人が通報したことになります。

受信状況の内訳は、火災22件（0.29%）、救急2，141件（28.06%）、救助42件（0.55%）、警戒176件（2.31%）となっており、全体の約31%を占めています。

医療機関の問い合せ件数は、2，571件（約34%）でした。

また、いたずらや間違い等緊急性のない通報（試験の892件除く）が1，785件（約23%）でした。

区分 ＼ 月別	災害				試験	いたずら	間違い	問い合せ（医療機関）	その他	合計
	火災	救急	救助	警戒						
1月	0	206	3	5	68	0	8	341	143	774
2月	3	162	2	7	66	0	4	200	88	532
3月	3	187	5	12	72	0	4	191	129	603
4月	1	161	5	11	67	0	10	188	155	598
5月	6	157	3	9	76	2	18	228	156	655
6月	4	146	1	7	70	0	5	172	119	524
7月	0	217	4	8	88	0	10	234	139	700
8月	3	205	8	20	91	2	13	209	152	703
9月	0	162	1	20	84	0	7	198	138	610
10月	1	181	3	43	81	0	12	162	156	639
11月	1	165	5	10	68	0	15	173	133	570
12月	0	192	2	24	61	1	12	275	154	721
合計	22	2,141	42	176	892	5	118	2,571	1,662	7,629
比率(%)	0.29%	28.06%	0.55%	2.31%	11.69%	0.07%	1.54%	33.70%	21.79%	100%
前年件数	20	2,244	44	145	928	9	98	2,874	1,798	8,160
前年比	2	−103	−2	31	−36	−4	20	−303	−136	−531

１１９番による口頭指導実施状況

項目＼月別	CPR	異物除去	気道確保	熱傷	創傷	切断止血	患者観察	その他	合計
1月	5	1		1	5		21	4	37
2月	3	1	1		2		19	3	29
3月	3				4		28	2	37
4月	4		2		3		18	2	29
5月	3		1		1		19	4	28
6月	6				5		15	2	28
7月	8	1			1		32	4	46
8月	3				1		21	5	30
9月	5		1		4		23		33
10月	1				4		24	3	32
11月	3				6	1	30	2	42
12月	8	1			5		34	5	53
合計	52	4	5	1	41	1	284	36	424

情報テレフォンサービス利用件数

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
68	48	38	64	59	56	44	59	41	43	51	66	637

※　情報テレフォンサービスでは、医療機関情報及び災害状況案内を行っている。

消防無線一覧

（平成30年4月現在）

（1）デジタル無線設備（260MHz）

種別／名称	基地局	陸上移動局（携帯型）			備　　考
		車載型	携帯型	卓上・可搬型	
	出力10W	出力10W	出力5W	出力10W	
活動波1	1	17	25	3 （卓上型1、可搬型2）	統制波は3チャンネル切替方式
活動波2					
主運用波					
統制波1					
統制波2					
統制波3					

（2）署活系無線設備（400MHz）

名称／種別	陸上移動局（携帯型）	備　　考
第1波	35	第3波は兵庫県内共通波 第4波は防災相互波
第2波	35	
第3波	35	
第4波	35	

気象状況

項目 / 月別	風向/風速(m/s)			気温(℃)			相対湿度(%)			雨量(mm)	
	最大瞬間風速	平均風速	平均風向	最高気温	最低気温	平均気温	最高湿度	最低湿度	平均湿度	最大時間雨量	積算雨量
1月	17.8 西	1.7	西	13.5	−4.7	3.5	98.3	31.1	75.1	5	27
2月	14.7 南南東	1.7	静穏	14.4	−3.4	4.1	97.5	32.5	72.6	5.5	37.5
3月	15.7 西	1.8	静穏	17.9	−3.5	6.8	94.1	18.8	65.2	4.5	38
4月	18.8 南南東	2.4	静穏	24.3	0.8	13.8	97.7	15.8	66.5	10.5	125
5月	15 南南西	1.7	南南西	28.5	7.4	18.9	97.7	14.9	64.7	6.5	57.5
6月	19.2 西南西	2	静穏	30.5	11.4	21.2	97.2	22.2	66.4	28	146
7月	12.8 北	1.7	南南西	34.5	21.6	27.4	96.6	32.5	76.9	11.5	75
8月	14.4 北東	2.2	静穏	34.5	21.1	27.6	96.6	28	71.9	11	75
9月	20.6 北東	2	静穏	31.5	12	22.5	98	28.8	73.2	48	142.5
10月	32.2 北北西	2.1	静穏	28	5.6	17	97.7	32.7	80.4	19	399
11月	14.3 西北西	1.2	静穏	21.1	0.2	9.9	99.4	30.5	78.3	4	32
12月	13.1 北西	1.5	西	13.1	−4.1	4.4	98.8	37.2	72.5	7.5	28

（注）小野市防災センター（小野市王子町）における観測データを使用

消防団

消防団組織

（平成３０年４月１日現在）

全５６部　総数６７５名

団長

副団長（３名）

中分団

１４部：１５７名

〔特設部１〕〔特設部２〕〔神明部〕〔垂井部〕〔中町部〕〔天神部〕〔日吉部〕

〔長尾部〕〔栄部〕〔大開部〕〔浄谷部〕〔黒川部〕〔葉多部〕〔久下山部〕

分団長１名・副分団長２名・部長１４名・班長１４名・団員１２６名

東分団

１２部：１４４名

〔特設部〕〔中谷部〕〔脇本部〕〔万勝寺部〕〔池田部〕〔曽根部〕〔船木部〕

〔福住部〕〔中番部〕〔菅田部〕〔住吉部〕〔久保木部〕

分団長１名・副分団長２名・部長１２名・班長１２名・団員１１７名

西分団

９部：１０９名

〔特設部〕〔復井部〕〔河合中部〕〔河合西部〕〔新部部〕〔旭・井ノ口部〕

〔昭和部〕〔三和部〕〔粟生部〕

分団長１名・副分団長２名・部長９名・班長９名・団員８８名

南分団

１０部：１３５名

〔特設部〕〔黍田部〕〔阿形部〕〔西脇部〕〔市場部〕〔樫山部〕〔榊部〕

〔大島部〕〔山田部〕〔池尻部〕

分団長１名・副分団長２名・部長１０名・班長１０名・団員１１２名

北分団

９部：１１０名

〔高田部〕〔喜多部〕〔鹿野部〕〔敷地部〕〔住永部〕〔王子部〕〔中島部〕

〔広渡部〕〔古川部〕

分団長１名・副分団長２名・部長９名・班長９名・団員８９名

女性分団

２部：１６名

〔第１部〕〔第２部〕

分団長１名・副分団長１名・部長２名・班長２名・団員１０名

平成29年度消防団行事

平成29年	4 月 1 日	消防団協力事業所表示証交付	
	4 月 16 日	小野市消防大会	於 小野市うるおい交流館エクラ
	5 月 11 日	分団長会議	
	6 月 3 日	兵庫県女性消防団員活性化大会	於 神戸市
	6 月 18 日	小野市消防団ソフトボール大会	
	7 月 3 日	分団長会議	
	7 月 7 日	第19回北播消防ソフトボール大会	於 小野市河合中町 河合運動広場
	8 月 19 日	小野まつり警戒（19日、20日）	於 大池総合運動公園周辺
	8 月 27 日	避難所運営研修（HUG）	
	9 月 7 日	分団長会議	
	9 月 9 日	救急の日（救急医療週間）救急キャンペーン	
	10 月 22 日	ひょうご消防のつどい2017	於 相生市
	11 月 5 日	幹部会議	
	11 月 5 日	実践中継訓練	
	11 月 9 月	秋季全国火災予防運動（9日～15日）	
	11 月 16 月	全国女性消防団員活性化大会	於 広島市
	12 月 3 日	第4回小野ハーフマラソン2017警備	
	12 月 29 日	年末警戒（29日～30日）	
平成30年	1 月 13 日	分団長会議	
	1 月 21 日	重要文化財防火訓練	於 浄土寺
	1 ～ 3 月	火災予防特別警戒（1月～3月）	市内全域（各分団）
	1 ～ 3 月	高齢者宅住宅防火訪問	市内全域（各分団）
	3 月 1 日	春季全国火災予防運動（1日～7日）	

＊ 消防水利（消火栓・防火水槽）点検 年2回実施　・各部定期訓練 毎月実施

消防力の現況

（平成30年4月1日現在）

組織		人員	消防ポンプ自動車	軽四積載車	小型動力ポンプ
消防団		675	6	49	54
構成内容	団本部	4	1		
	中分団	157	2	12	14
	東分団	144	1	11	12
	西分団	109	1	8	9
	南分団	135	1	9	10
	北分団	110		9	9
	女性分団	16			

消防団員出動状況

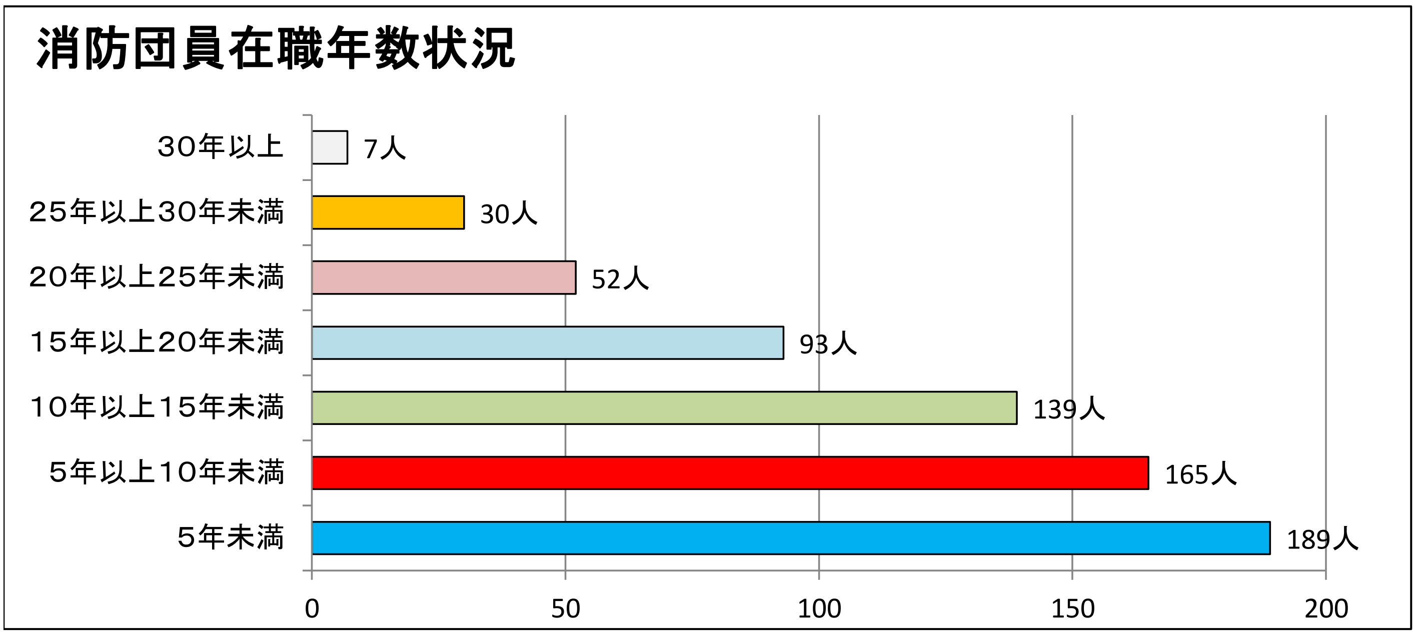
（平成２９年度中）

区分＼出動種別	各種災害出動	演習訓練	特別警戒	水利調査	その他	うち火災等いたずら誤報・誤認	合計
出動回数	12	31	22	67	99	0	231
前年出動回数	5	677	20	88	115	0	905
出動延人員	577	2,236	1,405	575	7,096	0	11,889
前年出動延人員	47	7,324	1,333	609	8,033	0	17,346

消防団員の在職年数状況

（平成30年4月1日現在）

在職年数	人数（うち女性）
5年未満	189（3）
5年以上10年未満	165（1）
10年以上15年未満	139（5）
15年以上20年未満	93（7）
20年以上25年未満	52
25年以上30年未満	30
30年以上	7
合計	675（16）



年齢別消防団員数

（平成30年4月1日現在）

階級／年齢	小計	うち女性	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年齢合計
18歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	20
21歳	2	0	0	0	0	0	0	0	2	42
22歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23歳	2	0	0	0	0	0	0		2	46
24歳	7	0	0	0	0	0	1	0	6	168
25歳	10	0	0	0	0	0	1	0	9	250
26歳	15	0	0	0	0	0	0	2	13	390
27歳	15	1	0	0	0	0	1	2	12	405
28歳	20	0	0	0	0	0	2	4	14	560
29歳	17	1	0	0	0	0	0	4	13	493
30歳	27	1	0	0	0	0	7	2	18	810
31歳	28	0	0	0	0	1	4	3	20	868
32歳	34	1	0	0	0	1	6	2	25	1,088
33歳	30	1	0	0	0	0	3	4	23	990
34歳	36	0	0	0	1	0	5	4	26	1,224
35歳	34	0	0	0	0	0	2	5	27	1,190
36歳	34	0	0	0	0	0	7	3	24	1,224
37歳	43	1	0	0	0	1	2	2	38	1,591
38歳	29	0	0	0	0	0	5	4	20	1,102
39歳	33	0	0	0	0	1	1	2	29	1,287
40歳	31	0	0	0	0	0	2	0	29	1,240
41歳	33	0	0	0	0	0	3	1	29	1,353
42歳	24	0	0	0	0	1	0	0	23	1,008
43歳	26	0	0	0	0	1	1	3	21	1,118
44歳	21	1	0	0	0	2	0	3	16	924
45歳	24	2	0	0	2	1	1	1	19	1,080
46歳	19	0	0	0	0	0	0	2	17	874
47歳	15	0	0	0	0	0	1	1	13	705
48歳	11	1	0	0	2	2	0	0	7	528
49歳	7	0	0	0	1	0	0	0	6	343
50歳	4	0	0	0	0	0	0	1	3	200
51歳	4	0	0	1	0	0	0	1	2	204
52歳	7	3	0	0	0	0	0	0	7	364
53歳	3	0	0	0	0	0	0	0	3	159
54歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	54
55歳	4	1	0	1	0	0	1	0	2	220
56歳	3	0	0	1	0	0	0	0	2	168
57歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
58歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
59歳	2	0	0	0	0	0	0	0	2	118
60歳	3	1	1	0	0	0	0	0	2	180
61歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	61
62歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	62
63歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65歳以上	14	1	0	0	0	0	0	0	14	956
合計	675	16	1	3	6	11	56	56	542	25,667
平均		39.8	56.0	54.0	44.8	41.2	34.8	35.6	36.6	38.0

消防団員等公務災害発生状況

（平成29年度）

区分 ＼ 災害種別	階級別						傷病程度					
	正・副団長	正・副分団長	部長	班長	団員	消防作業従事者	一週間未満	一週間～二週間	二週間～一ヶ月	一ヶ月～三ヶ月	三ヶ月以上	死亡
消火活動中												
救急活動中												
水防活動中												
消防訓練中												
特別警戒中												
その他		1	1		1					2	1	
合　計	0	1	1	0	1	0	0	0	0	2	1	0

消防団表彰状況

種　別 ＼ 年度別		平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
消防庁長官	団　体					
	個　人	1	1	1	1	1
日本消防協会	団　体			1		
	個　人	3	3	3	4	4
日本消防協会（特別）	団　体					
	個　人					
兵庫県知事	団　体					
	個　人	3	3	5	5	6
兵庫県消防協会	団　体					
	個　人	15	20	19	18	22
北播消防協議会	団　体	1	1	1	1	1
	個　人	15	15	15	15	15
小野市長	個　人	7	10	11	7	6
小野市消防団長	団　体	10	10	9	10	10
	個　人	52	47	52	42	62

消防自動車の現況

≪特設部別≫ （平成30年3月31日現在）

種別	分団別	車番	車種	年式	級別	排気量	登録年月日
消防ポンプ自動車	団本部	800 そ 4428	いすゞ	平成27年	A－2	2.99	平成27年12月10日
	中分団特設部	800 す 9295	日野	平成18年	A－2	4.00	平成18年 3月22日
		800 そ 235	トヨタ	平成24年	A－2	4.00	平成24年11月13日
	東分団特設部	800 そ 1602	トヨタ	平成25年	A－2	4.01	平成25年11月11日
	西分団特設部	800 さ 7028	日野	平成12年	A－2	4.89	平成12年12月12日
	南分団特設部	800 す 7970	日野	平成17年	A－2	4.00	平成17年 9月 2日

≪分団別≫ （平成30年3月31日現在）

種別	分団別	部別	車番	車種	年式	登録年月日
小型動力ポンプ積載車（軽四）	中分団	神明部	880 あ 225	スズキ	平成17年	平成17年 9月29日
		垂井部	880 あ 2568	三菱	平成24年	平成24年 9月27日
		中町部	880 あ 2913	三菱	平成25年	平成25年10月 8日
		天神部	80 あ 1643	三菱	平成 9年	平成 9年10月 7日
		日吉部	880 あ 2147	三菱	平成23年	平成23年 7月22日
		長尾部	800 あ 866	三菱	平成19年	平成19年 9月14日
		栄部	880 あ 227	スズキ	平成17年	平成17年 9月29日
		大開部	880 あ 2912	三菱	平成25年	平成25年10月 8日
		浄谷部	80 あ 2909	三菱	平成15年	平成15年 8月28日
		黒川部	80 あ 1285	スバル	平成 7年	平成 7年10月19日
		葉多部	880 あ 3274	ダイハツ	平成26年	平成26年10月28日
		久下山部	880 あ 1227	スバル	平成20年	平成20年 9月 8日
	東分団	中谷部	880 あ 865	三菱	平成19年	平成19年 9月14日
		脇本部	80 あ 2157	三菱	平成12年	平成12年 8月28日
		万勝寺部	80 あ 2643	スバル	平成14年	平成14年 8月 8日
		池田部	80 あ 2159	三菱	平成12年	平成12年 8月28日
		曽根部	80 あ 1466	スバル	平成 8年	平成 8年12月 5日
		船木部	80 あ 1786	スバル	平成10年	平成10年 7月23日
		福住部	800 あ 518	三菱	平成18年	平成18年 8月25日
		中番部	80 あ 1785	スバル	平成10年	平成10年 7月23日
		菅田部	80 あ 1970	スバル	平成11年	平成11年10月19日
		住吉部	80 あ 1968	スバル	平成11年	平成11年10月19日
		久保木部	880 あ 2567	三菱	平成24年	平成24年 9月27日
	西分団	復井部	80 あ 954	三菱	平成 4年	平成 4年 9月11日
		河合中部	80 あ 2158	三菱	平成12年	平成12年 8月28日
		河合西部	80 あ 953	三菱	平成28年	平成28年 9月16日
		新部部	80 あ 2644	スバル	平成14年	平成14年 8月 8日
		旭・井ノ口部	880 あ 1825	三菱	平成22年	平成22年 7月13日
		昭和部	80 あ 1644	三菱	平成 9年	平成 9年10月 7日
		三和部	80 あ 3218	スズキ	平成16年	平成16年 9月21日
		粟生部	80 あ 1164	三菱	平成 6年	平成 6年 9月22日
	南分団	黍田部	880 あ 1226	スバル	平成20年	平成20年 9月 8日
		阿形部	80 あ 1967	スバル	平成11年	平成11年10月19日
		西脇部	80 あ 1969	スバル	平成11年	平成11年10月19日
		市場部	80 あ 1395	スバル	平成 8年	平成 8年 7月16日
		樫山部	800 あ 519	三菱	平成18年	平成18年 8月25日
		榊部	880 あ 1824	三菱	平成22年	平成22年 7月13日
		大島部	80 あ 3943	スバル	平成28年	平成28年 9月16日
		山田部	880 あ 226	スズキ	平成17年	平成17年 9月29日
		池尻部	80 あ 3219	スズキ	平成16年	平成16年 9月21日
	北分団	高田部	80 あ 2910	三菱	平成15年	平成15年 8月28日
		喜多部	880 あ 2148	三菱	平成23年	平成23年 7月22日
		鹿野部	880 あ 3273	ダイハツ	平成26年	平成26年10月28日
		敷地部	800 あ 1565	スバル	平成21年	平成21年 9月11日
		住永部	880 あ 4355	ダイハツ	平成29年	平成29年 10月19日
		王子部	880 あ 3538	三菱	平成27年	平成27年 7月23日
		中島部	880 あ 3537	三菱	平成27年	平成27年 7月23日
		広渡部	880 あ 4356	ダイハツ	平成29年	平成29年 10月19日
		古川部	800 あ 1566	スバル	平成21年	平成21年 9月11日

小野市消防の沿革

1954年(昭和29年)

12月　6か町村(小野町、河合村、来住村、市場村、大部村、下東条村)の合併により、
小野市が発足
同時に『小野市連合消防団』(1,375名)を組織

1956年(昭和31年)

4月　加東郡社町のうち、久保木及び古川部落を編入し、市街地の3分団を統合し、
特設分団(分団員50名)を発足
10月　消防ポンプ自動車(A2級)を配備

1957年(昭和32年)

5月　消防ポンプ自動車(A2級)を配備

1960年(昭和35年)

4月　『小野市連合消防団』の名称を『小野市消防団』に改める。

1963年(昭和38年)

4月　榊分団を新設
10月　水槽付消防自動車を配備

1965年(昭和40年)

4月　消防本部及び消防署を設置
大開分団を新設し、団員1，414名となる。
12月　三木市加佐字草加野及び三木市細川町脇川(通称草加野)の両地区の消防行政を、
小野市消防本部が受託する。

1966年(昭和41年)

12月　救急自動車(A級)を配備し、救急業務を開始

1968年(昭和43年)

4月　消防団員の定員を1,144名とする。
東部特設分団(小田)を新設し、それに伴い消防ポンプ自動車(A2級)を配備
5月　消防ポンプ自動車(BD－1型)を受納

1970年(昭和45年)

2月　日本消防協会から優良消防団として、表彰旗を受ける。
4月　消防団の機構を改正し、副団長13名を3名に、56分団を6分団56部に編成
11月　東分団特設部詰所及び車庫を新築

1971年(昭和46年)

4月　化学消防自動車(Ⅰ型)を配備
6月　消防庁舎新築

1972年（昭和47年）

1月　西分団特設部に消防ポンプ自動車（BD－Ⅰ型）を配備
4月　特設分団を中分団特設部（2部）に改める。
また、南分団来住部、同下来住部を新たに南分団特設部として設置、これにより
消防団機構は、5分団56部となり、消防団員定員を1，060名とする。
11月　南分団特設部に消防ポンプ自動車（BD－Ⅰ型）を配備

1973年（昭和48年）

10月　兵庫県危険物安全協会小野支部を改組し、新たに小野市防火協会を設立

1974年（昭和49年）

1月　救急自動車（B3型）を配備（更新）
3月　東分団特設部、小田上部、小田下部をもって新たに東分団特設部を設置
消防団機構は、5分団54部となる。

1975年（昭和50年）

3月　消防ポンプ自動車（A2級）を配備

1977年（昭和52年）

2月　水槽付消防ポンプ自動車（A2級）を配備（更新）
車庫の寄贈を受ける。
11月　救急自動車（RH42VB型）の寄贈を受ける。

1979年（昭和54年）

1月　消防本部にC級救急指令装置を設置
2月　サイレン吹鳴制御装置（本部に親局、市内9か所に子局）を新設
11月　普通貨物自動車を配備
消防ポンプ自動車（BD－Ⅰ級）を受納

1980年（昭和55年）

3月　指令車を配備

1981年（昭和56年）

3月　中分団に消防ポンプ自動車（A2級）を配備（更新）
12月　救急車（RH45VB型）の寄贈を受ける。

1982年（昭和57年）

3月　消防署の車庫を増築（市役所第4庁舎）
10月　東分団に消防ポンプ自動車（A2級）を配備
12月　西分団特設部詰所及び車庫新築

1983年（昭和58年）

12月　東分団特設部詰所増改築

1984年（昭和59年）

3月　20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車（A1級）を配備
4月　消防団員の定員を1，044名とする

1985年(昭和60年)

2月　化学消防自動車(Ⅱ型)を配備(更新)

1986年(昭和61年)

4月　消防本部に水防倉庫設置
5月　殺菌灯付ロッカー(救急用)の寄贈を受ける。
10月　県内共通波基地局無線設備整備

1987年(昭和62年)

6月　広報車の寄贈を受ける。
10月　救急車の寄贈を受ける。
　　　気象観測装置整備

1988年(昭和63年)

1月　西分団に消防ポンプ自動車(BD－Ⅰ型)を配備(更新)
2月　消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)
3月　消防訓を制定
4月　指令車を配備(更新)
8月　小型動力ポンプ積載車を配備
11月　南分団に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)

1989年(平成元年)

1月　水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ－A型)を配備(更新)
8月　普通貨物自動車を配備(更新)
11月　救急車(2B型)の寄贈を受ける。
12月　中分団に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)

1990年(平成2年)

3月　消防緊急情報システム(Ⅰ型)を配置

1991年(平成3年)

3月　全国共通波(第1波)基地局設備整備
　　　消防無線用パンザーマスト25mを新設

1992年(平成4年)

2月　南分署庁舎新築(延678.85㎡)
3月　署所端末装置及び消防無線(救急波)整備事業完了
　　　救急自動車(2B型)の寄贈を受ける。

1993年(平成5年)

1月　河合水防倉庫新築
3月　消防庁舎改修工事完成
　　　南分署に小型動力ポンプ付水槽車兼薬液搬送車を配備、薬液タンク庫(17.5㎡)を増築、化学消火薬剤10klを備蓄
8月　消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)の寄贈を受ける。
11月　中分団に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)

1994年(平成6年)

3月　準高規格救急車を配備

1995年(平成7年)

2月　東分団に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)
3月　消防緊急通信指令施設(地図等検索装置)整備事業完了
　　市町村波基地局消防無線設備を整備(更新)
12月　救助工作車(Ⅱ型)を配備

1996年(平成8年)

12月　高規格救急自動車を配備、運用開始(準高規格救急自動車の更新)
　　県内共通波基地局消防無線設備を整備(更新)

1997年(平成9年)

3月　耐震性貯水槽飲料水兼用(100㎥型)を整備
6月　査察車を配備
7月　指令車を配備(更新)

1998年(平成10年)

1月　全国共通波(第1、2波)基地局消防無線設備整備
3月　化学消防自動車(Ⅱ型)を配備(更新)
10月　小型動力ポンプ積載車を配備(更新)
　　指揮広報車を配備
12月　コミュニティー消防センター(中分団特設部詰所併設)新築
　　南分団特設部詰所及び車庫改装

1999年(平成11年)

2月　高規格救急自動車を配備(準高規格救急自動車の更新)
4月　消防団員の定員を874名とする。

2000年(平成12年)

12月　西分団に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)が配備(更新)

2001年(平成13年)

2月　高規格救急自動車を配備(準高規格救急自動車を更新)
4月　消防団女性分団が発足
9月　屈折はしご自動車(20m級)を配備(更新)

2002年(平成14年)

8月　総合気象観測装置整備(更新)
9月　消防職・団員召集システム整備

2004年(平成16年)

4月　久保木部を北分団から東分団に編成替えする。
12月　消防資機材搬送車を配備(更新)

2005年(平成17年)

2月　南分署・水槽付消防ポンプ自動車を配備(更新)
3月　下東条地域防災拠点施設(東分団特設部詰所)建設
9月　南分団特設部に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)が配備(更新)

2006年(平成18年)

3月　中分団特設部に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)

2007年(平成19年)

3月　高規格救急自動車を配備(更新)
10月　小野ライオンズクラブから消防広報車の寄贈を受ける。

2008年(平成20年)

2月　消防署・水槽付消防ポンプ自動車を配備(更新)

2010年(平成22年)

2月　高規格救急自動車を配備(更新)
3月　通信指令システム更新(位置情報システム導入)
3月　消防庁舎耐震化
4月　消防団員の定員を700名とする。

2011年(平成23年)

5月　査察車を配備(更新)
10月　消防ポンプ自動車を更新し小型動力ポンプ付積載車(B2ポンプ)を配備

2012年(平成24年)

3月　高規格救急自動車を配備(更新)
4月　消防救急デジタル無線　電波伝搬調査
11月　中分団特設部に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)

2013年(平成25年)

1月　消防救急デジタル無線　基本・実施設計
3月　小野市防災センター起工
7月　軽四資機材積載車を配備(更新)
11月　東分団特設部に消防ポンプ自動車(CD－Ⅰ型)を配備(更新)

2014年(平成26年)

4月　小野市防災センター開設
4月　消防救急デジタル無線　整備
4月　臨時北部救急拠点開設

2015年(平成27年)

2月　救助工作車(Ⅱ型)を配備(更新)
4月　小野市消防本部発足50周年
12月　総務省消防庁から消防団救助資機材搭載型消防ポンプ自動車の無償貸与を受ける。

2016年(平成28年)

3月　小野市消防本部発足50周年誌「小野消防の軌跡」発刊
5月　35m級先端屈折式はしご付消防自動車を配備(更新)
9月　災害対応特殊水槽車Ⅱ型を配備(更新)

2017年（平成29年）

3月　高規格救急自動車を配備（増車）
3月　化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を配備（更新）

2018年（平成30年）

4月　北分署庁舎新築（延324㎡）

消防応援協定の締結状況

（平成30年４月１日現在）

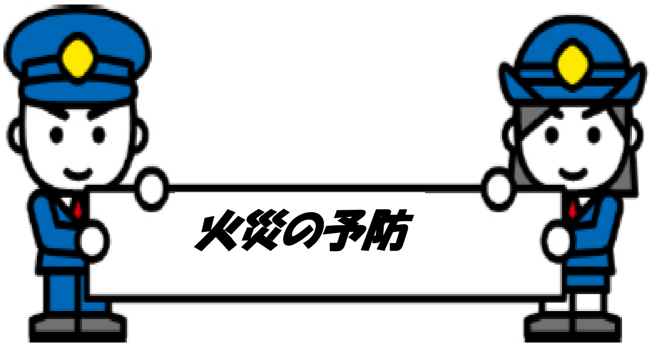
締結年月日	内　　容
昭和52年 2月 1日	陸上自衛隊青野原駐とん地と小野・加東・加西各消防署・団との申し合わせ
平成20年 3月 5日	加古川市と消防相互応援に関する協定
平成23年　3月14日	三木市と消防相互応援に関する協定
平成23年 5月13日	北はりま消防組合と消防相互応援に関する協定
平成25年10月23日	兵庫県広域消防相互応援に関する協定
平成30年　4月 1日	山陽自動車道消防相互応援に関する協定

≪全国統一防火標語≫
忘れてない？　サイフにスマホに火の確認

≪小野市統一防火標語≫
離れるな　心も体も　火元から

≪林野庁統一標語≫
小さな火　大きな森を　破壊する

≪危険物安全週間推進標語≫
この一球　届け無事故へ　みんなの願い



平成29年版　消防年報

発行年月日　平成30年7月

編 集 発 行　小野市消防本部

兵庫県小野市王子町809

電　話　（0794）63－0119

ＦＡＸ　（0794）63－7199

Eメール：syobo@city.ono.hyogo.jp

小野市ホームページ：http://www.city.ono.hyogo.jp